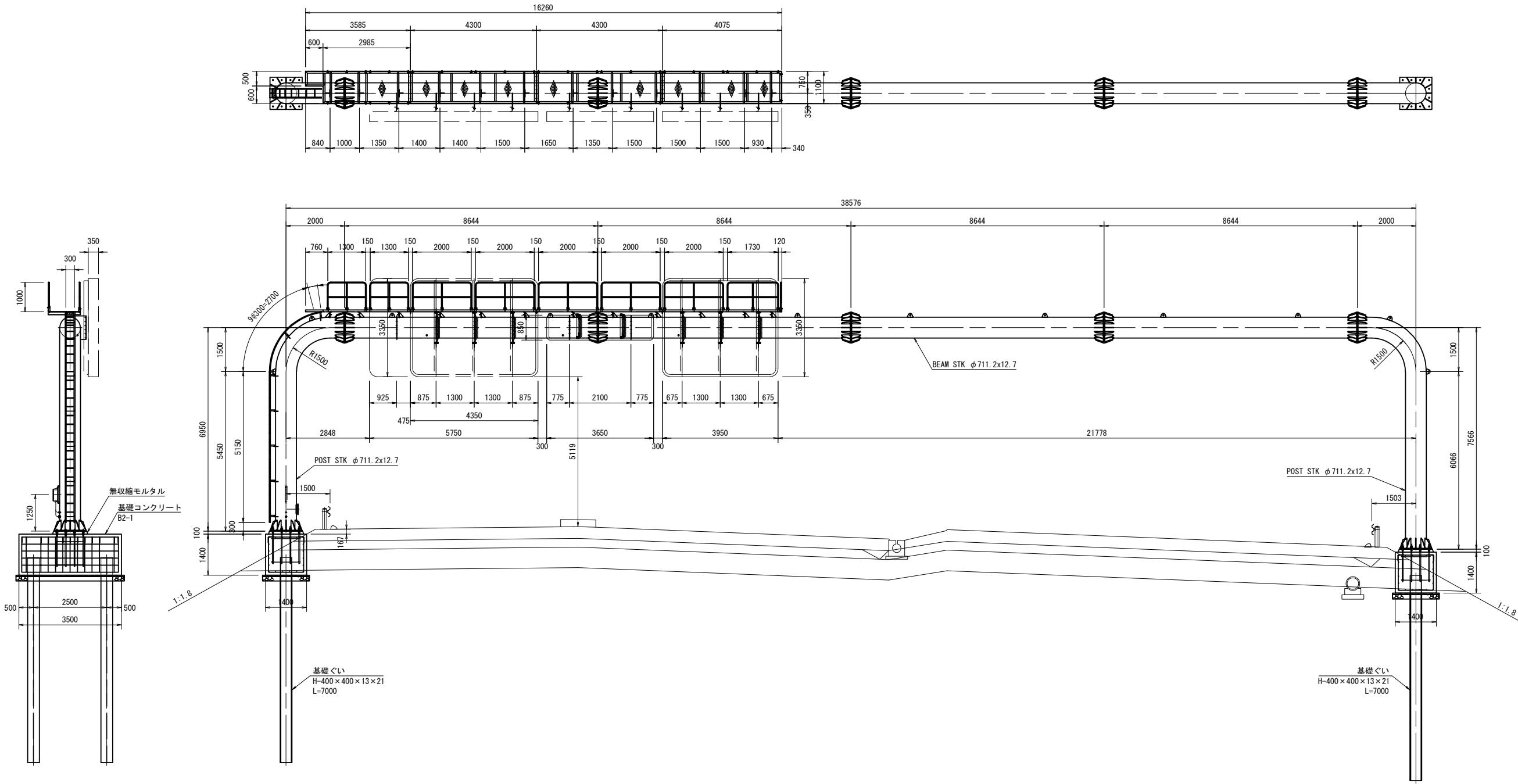


門型標識一般図(1)

標識基礎工F23・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21・標識柱M2  
本内No. 6 圏央道 大栄JCT 分岐点 STA. 4+30



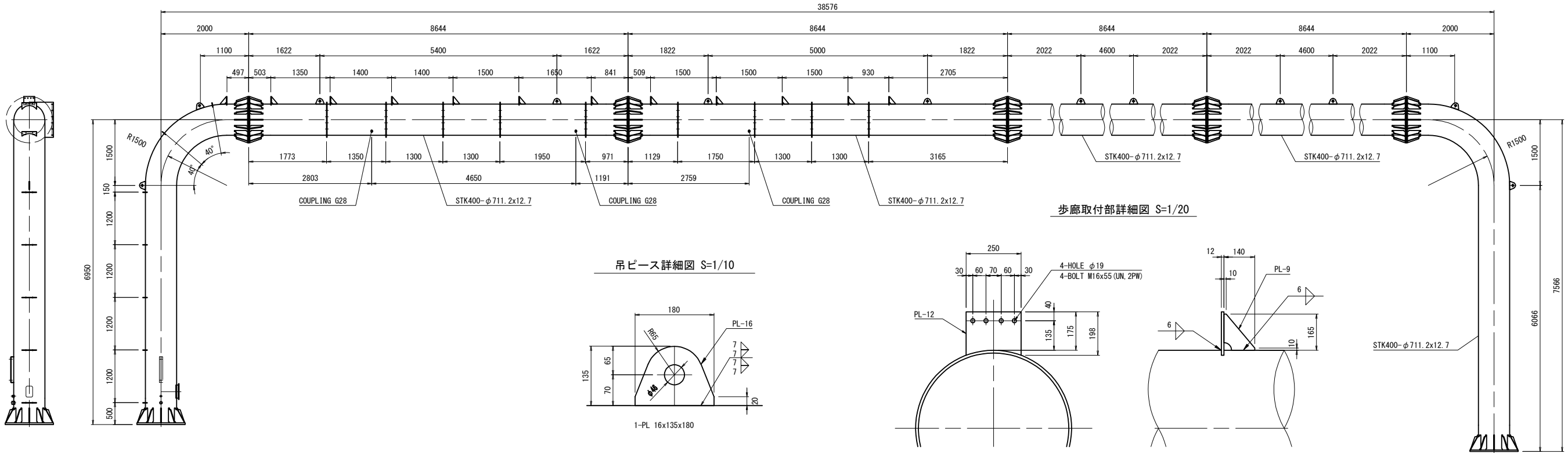
首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識一般図(1)		
縮 尺	1/150	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

門型標識柱詳細図(1)

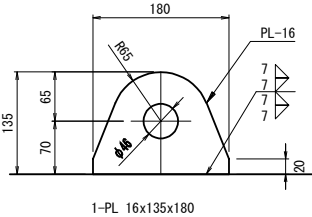
標識柱M2

本内No. 6 圏央道 大栄JCT 分岐点 STA. 4+30

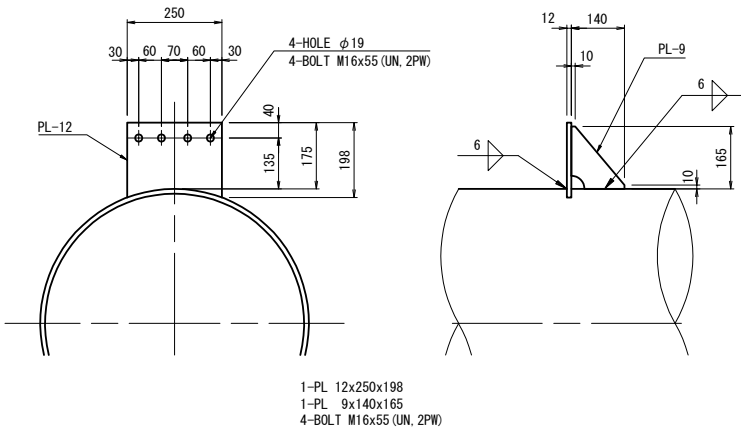
支柱組立図 S=1/100



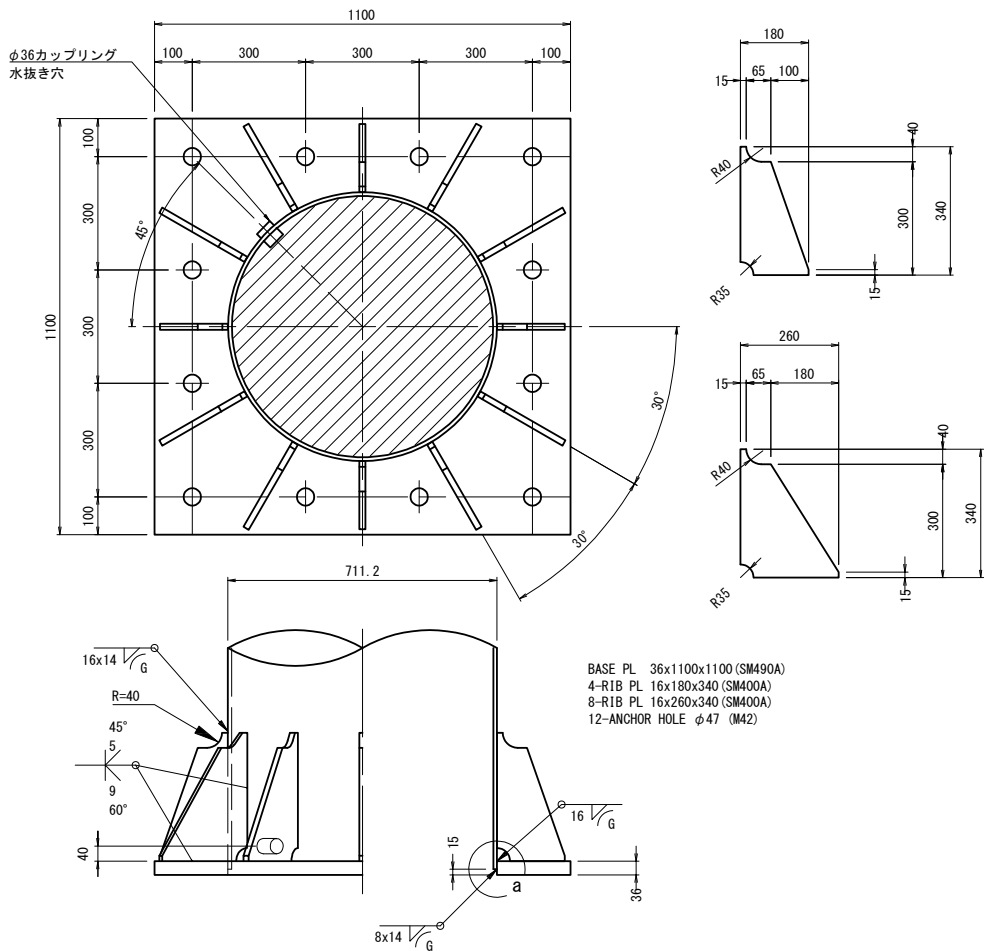
吊ピース詳細図 S=1/10



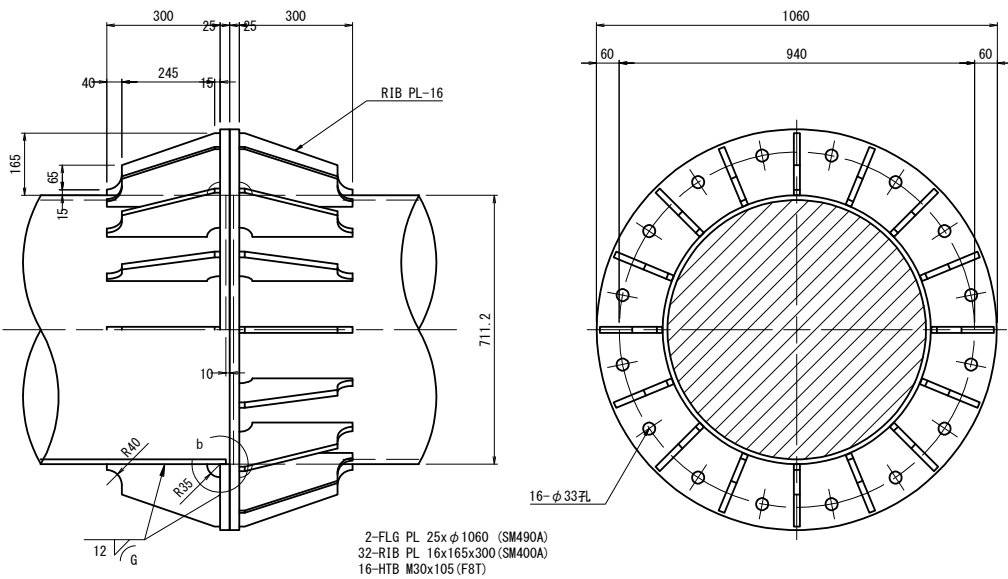
歩廊取付部詳細図 S=1/20



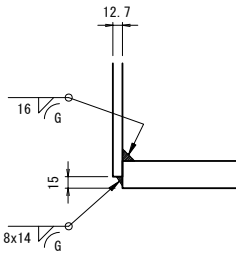
柱脚部詳細図 S=1/20



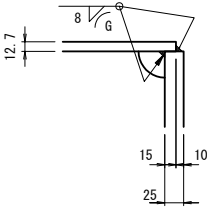
梁ジョイント部詳細図 S=1/20



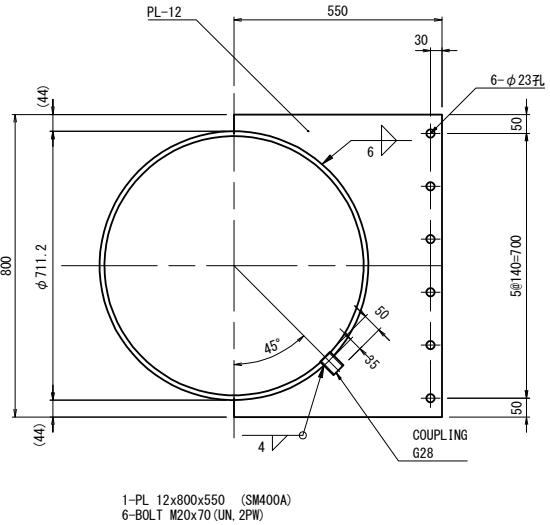
a 部詳細図 S=1/10



b 部詳細図 S=1/10



標識板取付部詳細図 S=1/20



- 注意
- (1) スカーラップは、特記無い場合R=35とする。
  - (2) バッキングは、クロロブレンゴムシートとする。
  - (3) 特記なき材質は、SS400, STK400とする。
  - (4) 普通ボルトについて、緩み止めナットとする。

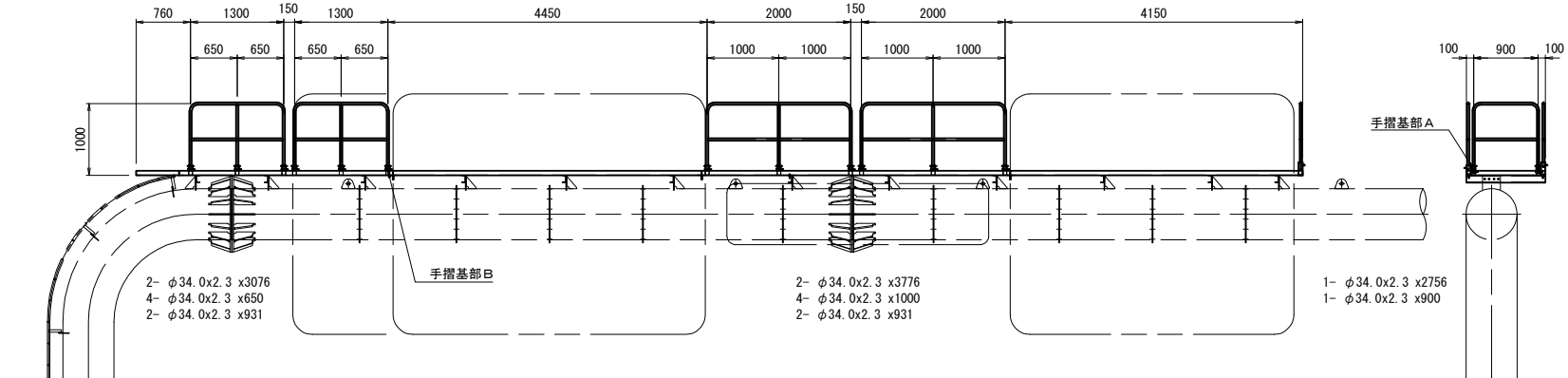
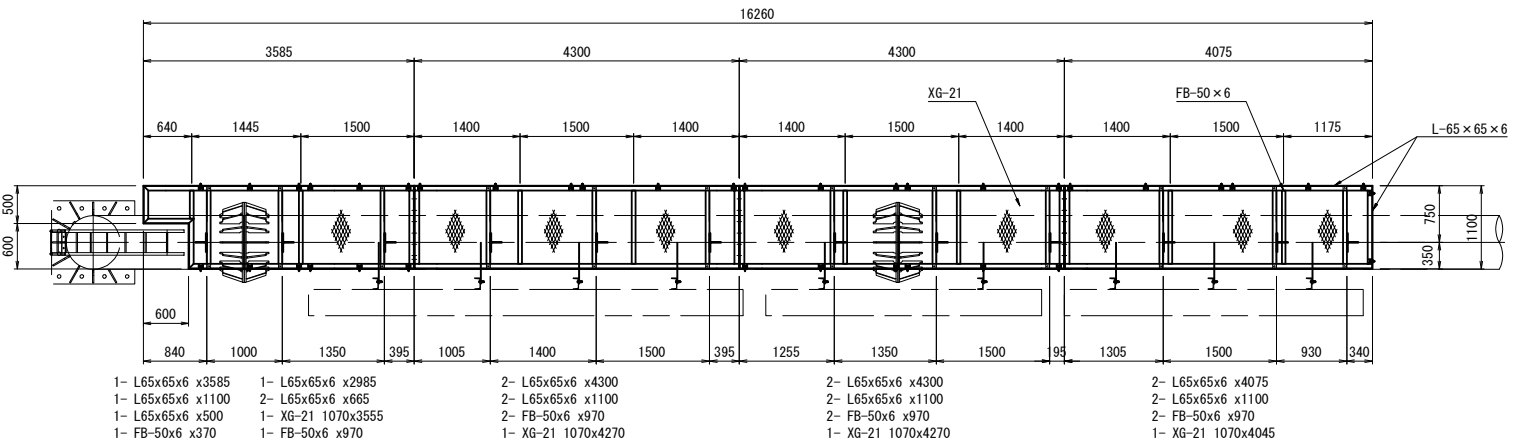
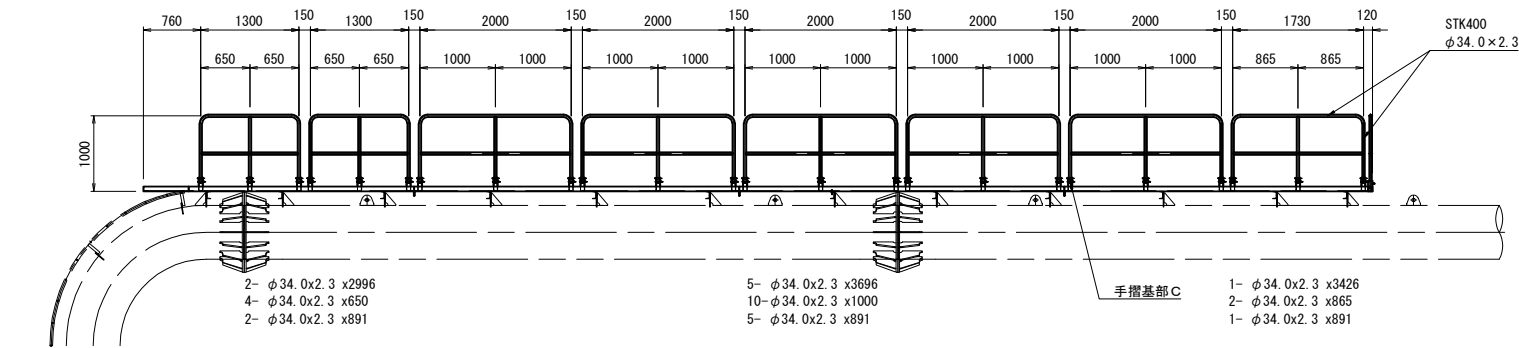
首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識柱詳細図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

門型標識柱詳細図(2)

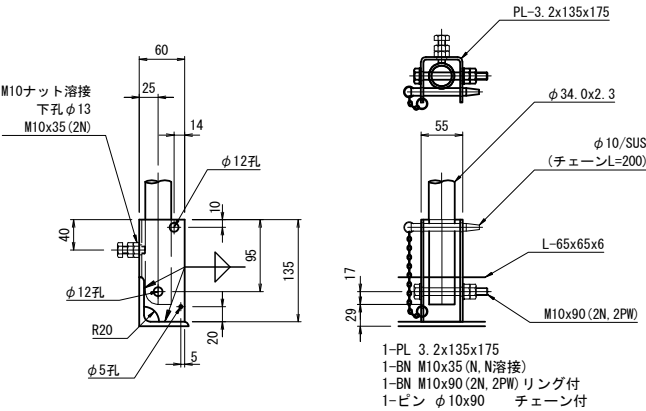
標識柱M2

本内No. 6 圏央道 大栄JCT 分岐点 STA. 4+30

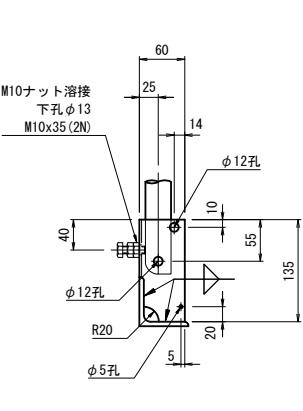
歩廊・手摺組立図 S=1/100



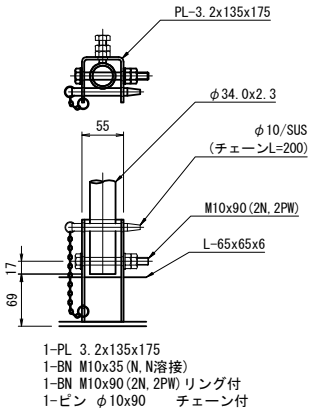
手摺基部A詳細図 S=1/10



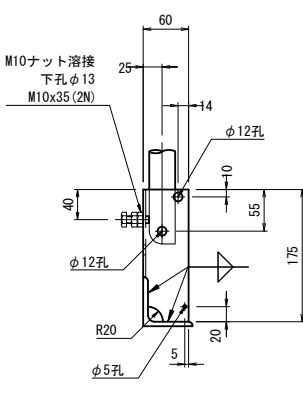
手摺基部B詳細図 S=1/10



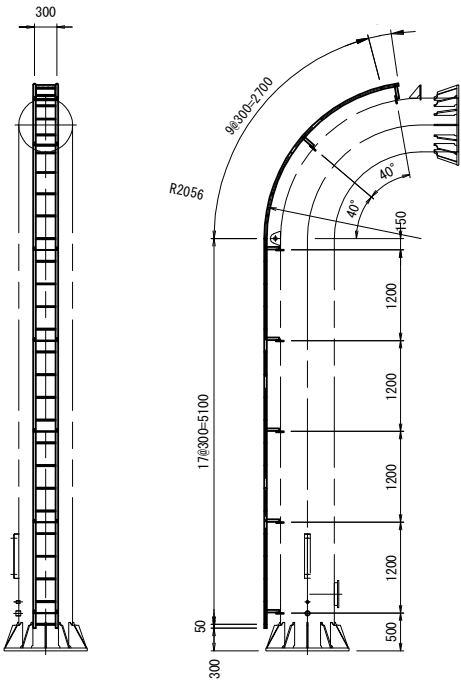
手摺基部C詳細図 S=1/10



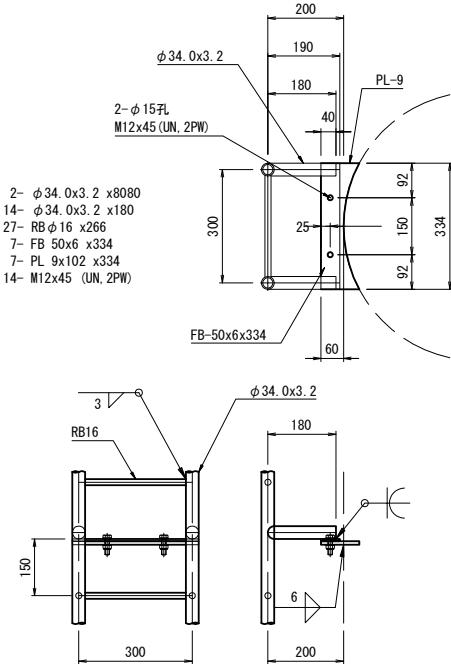
手摺基部C詳細図 S=1/10



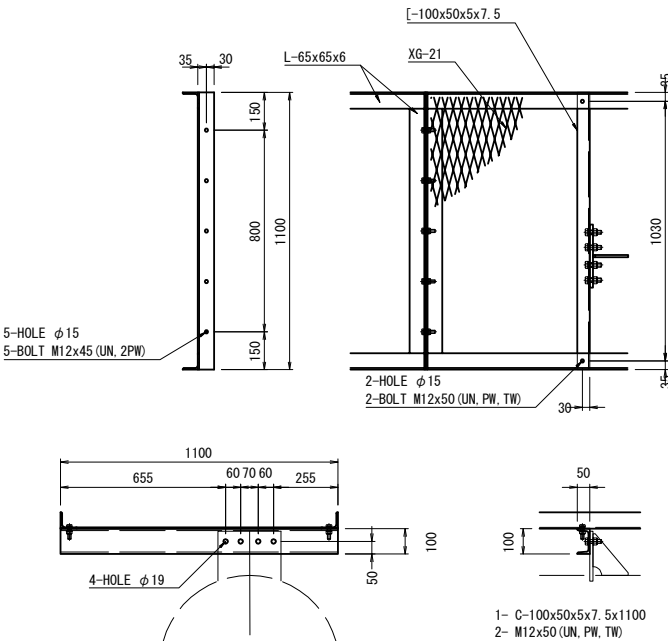
梯子組立図 S=1/100



梯子取付詳細図 S=1/20



歩廊取付詳細図 S=1/30



注意  
(1) 特記なき材質は、SS400、STK400とする。  
(2) 普通ボルトについて、緩み止めナットとする。

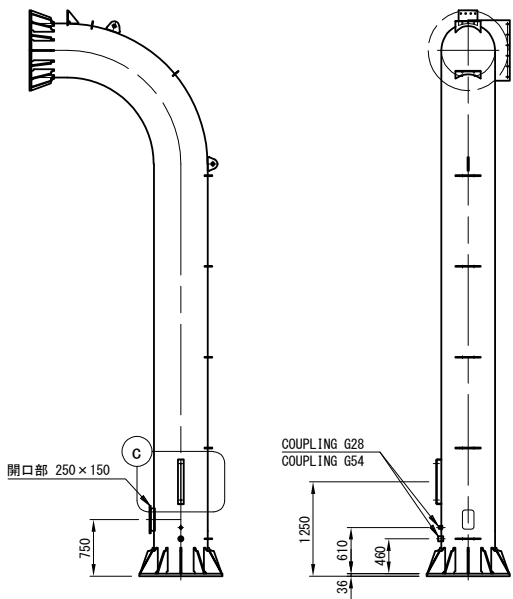
首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識柱詳細図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

門型標識柱詳細図(3)

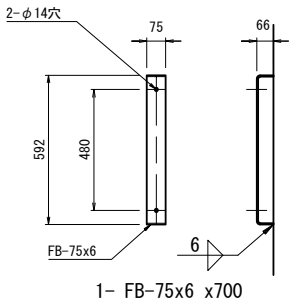
標識柱M2

本内No. 6 圏央道 大栄JCT 分岐点 STA. 4+30

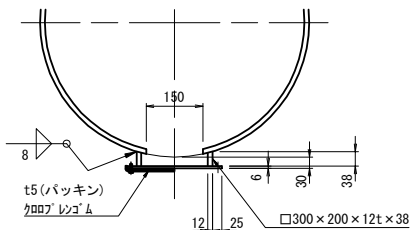
左支柱背面図 S=1/100



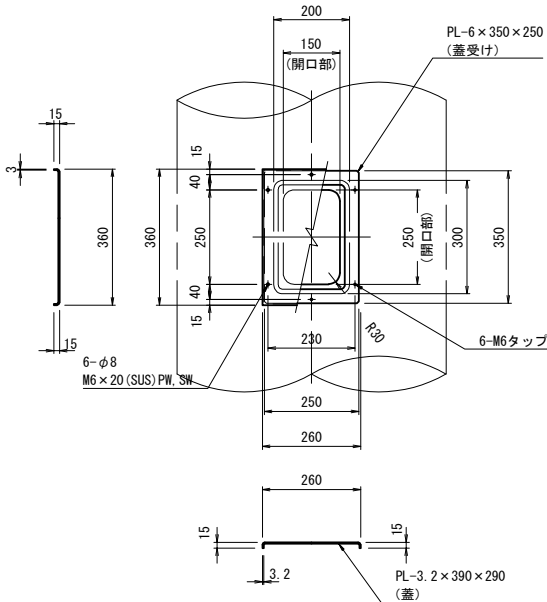
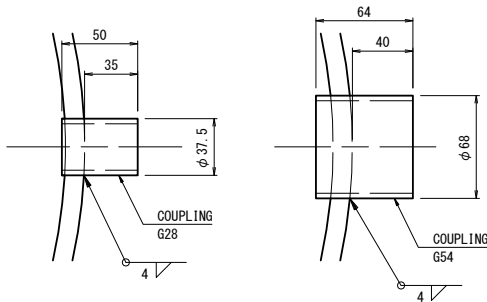
c 部詳細図 S=1/30



開口部詳細図 S=1/20



カップリング詳細図 S=1/5



MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
支柱					
STK	φ711. 2×12. 7×8281	1813. 54	1	1813. 5	支柱(左)
STK	φ711. 2×12. 7×8897	1948. 44	1	1948. 4	支柱(右)
PL	36×1100×1100	229. 68	2	459. 4	ベース
PL	16×180×340	3. 72	8	29. 8	ベースリブ
PL	16×260×340	5. 43	16	86. 9	ベースリブ
PL	25×1060φ	95. 22	2	190. 4	フランジ
PL	16×165×300	2. 99	32	95. 7	フランジリブ
PL	16×135×180	3. 05	4	12. 2	吊ビース
PL	12×250×198	4. 66	1	4. 7	歩廊台
PL	9×140×165	1. 63	1	1. 6	歩廊台
FB	6×75×700	2. 47	1	2. 5	NFB取付台
COUPLING	G28	0. 14	1	0. 1	カップリング
COUPLING	G36	0. 24	2	0. 5	カップリング
COUPLING	G54	0. 56	1	0. 6	カップリング
STKR	300×200×12 ×38	3. 30	1	3. 3	開口部
PL	6×350×250	4. 12	1	4. 1	開口部蓋受け
PL	3. 2×390×290	2. 84	1	2. 8	開口部蓋
SUB TOTAL				4656. 5	
梁					
STK	φ711. 2×12. 7×8624	1888. 66	4	7554. 6	梁
PL	25×1060φ	95. 22	8	761. 8	フランジ
PL	16×165×300	2. 99	128	382. 7	フランジリブ
PL	12×550×800	41. 45	9	373. 1	板取付金具
PL	16×135×180	3. 05	8	24. 4	吊ビース
PL	12×250×198	4. 66	11	51. 3	歩廊台
PL	9×140×165	1. 63	11	17. 9	歩廊台
COUPLING	G28	0. 14	3	0. 4	カップリング
SUB TOTAL				9166. 2	
歩廊					
C	100×50×5×7. 5×1100	10. 30	12	123. 6	歩廊受
L	65×65×6×3585	21. 19	1	21. 2	歩廊枠
L	65×65×6×2985	17. 64	1	17. 6	歩廊枠
L	65×65×6×665	3. 93	2	7. 9	歩廊枠
L	65×65×6×500	2. 96	1	3. 0	歩廊枠
L	65×65×6×1100	6. 50	7	45. 5	歩廊枠
L	65×65×6×4300	25. 41	4	101. 6	歩廊枠
L	65×65×6×4075	24. 08	2	48. 2	歩廊枠
FB	6×50×370	0. 87	1	0. 9	歩廊枠
FB	6×50×970	2. 28	7	16. 0	歩廊枠
EXPAND	XG21 1070×3555	52. 11	1	52. 1	歩廊
EXPAND	XG21 1070×4270	62. 59	2	125. 2	歩廊
EXPAND	XG21 1070×4045	59. 30	1	59. 3	歩廊
SUB TOTAL				622. 1	

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
手摺					
STK	φ34. 0×2. 3×2756	4. 96	1	5. 0	手摺A
STK	φ34. 0×2. 3×900	1. 62	1	1. 6	手摺A
STK	φ34. 0×2. 3×3076	5. 54	2	11. 1	手摺B
STK	φ34. 0×2. 3×650	1. 17	4	4. 7	手摺B
STK	φ34. 0×2. 3×3776	6. 80	2	13. 6	手摺B
STK	φ34. 0×2. 3×1000	1. 80	4	7. 2	手摺B
STK	φ34. 0×2. 3×931	1. 68	4	6. 7	手摺B
STK	φ34. 0×2. 3×2996	5. 39	2	10. 8	手摺C
STK	φ34. 0×2. 3×650	1. 17	4	4. 7	手摺C
STK	φ34. 0×2. 3×3696	6. 65	5	33. 3	手摺C
STK	φ34. 0×2. 3×1000	1. 80	10	18. 0	手摺C
STK	φ34. 0×2. 3×3426	6. 17	1	6. 2	手摺C
STK	φ34. 0×2. 3×865	1. 56	2	3. 1	手摺C
STK	φ34. 0×2. 3×891	1. 60	8	12. 8	手摺C
PL	3. 2×135×175	0. 59	2	1. 2	手摺基部A
PL	3. 2×135×175	0. 59	12	7. 1	手摺基部B
PL	3. 2×175×175	0. 77	24	18. 5	手摺基部C
SUB TOTAL				165. 6	
梯子					
STK	φ34. 0×3. 2×8080	19. 63	2	39. 3	梯子
STK	φ34. 0×3. 2×180	0. 44	14	6. 2	梯子取付
RB	φ16×266	0. 42	27	11. 3	梯子
PL	9×102×334	2. 41	7	16. 9	梯子取付
FB	6×50×334	0. 79	7	5. 5	梯子取付
SUB TOTAL				79. 2	
ボルト					
H. T. B	M 30×105 (1N, 2W)	—	80	—	梁
M. BOLT	M 20×70 (UN, 2PW)	—	48	—	板取付金具
M. BOLT	M 16×55 (UN, 2PW)	—	48	—	歩廊台
M. BOLT	M 12×50 (UN, PW, TW)	—	24	—	歩廊受
M. BOLT	M 12×45 (UN, 2PW)	—	15	—	歩廊つなぎ
M. BOLT	M 10×35 (N, N溶接)	—	38	—	手摺基部
M. BOLT	M 10×90 (2N, 2PW)	—	38	—	手摺基部
PIN	φ10×90 (チェーン付)	—	38	—	手摺基部
M. BOLT	M 12×45 (UN, 2PW)	—	14	—	梯子取付
SUS. BOLT	M 6×20 1SW, 1PW	—	6	—	開口部
SUB TOTAL				—	
TOTAL					
				14689. 6	

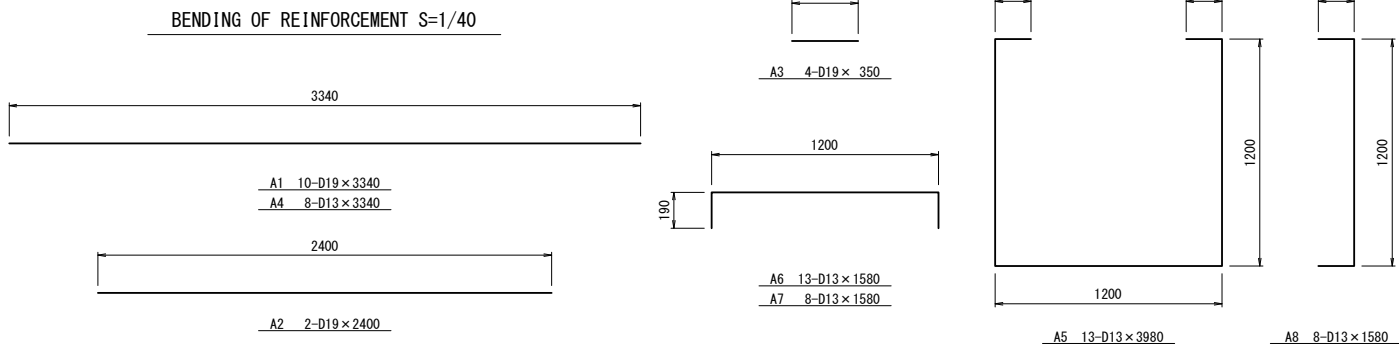
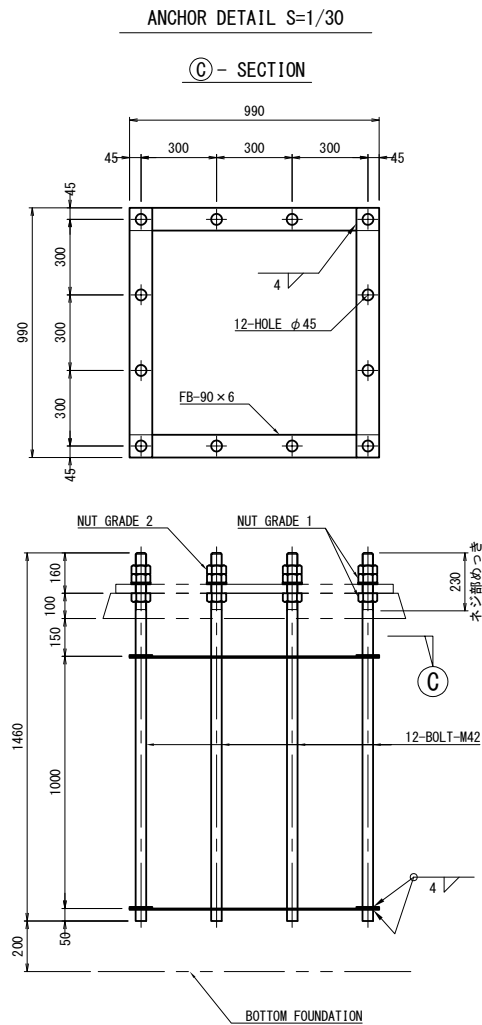
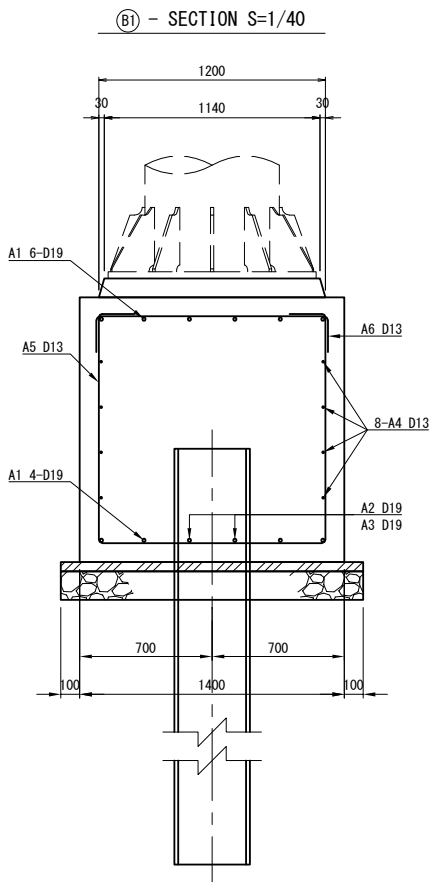
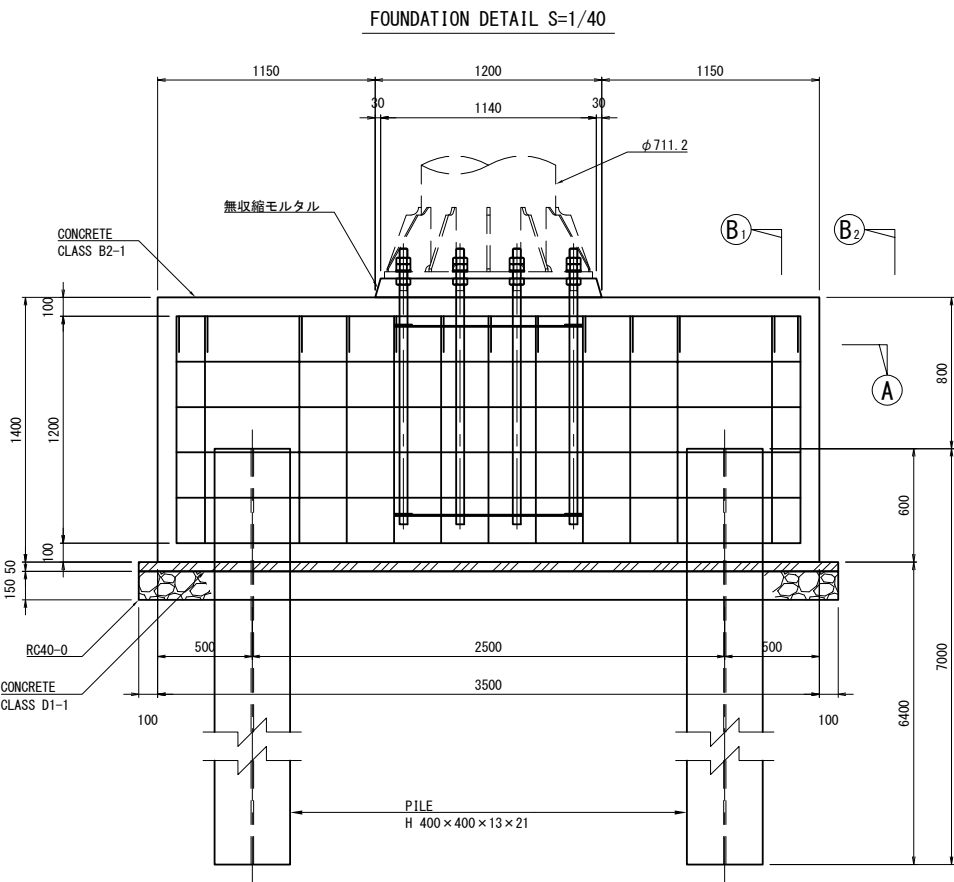
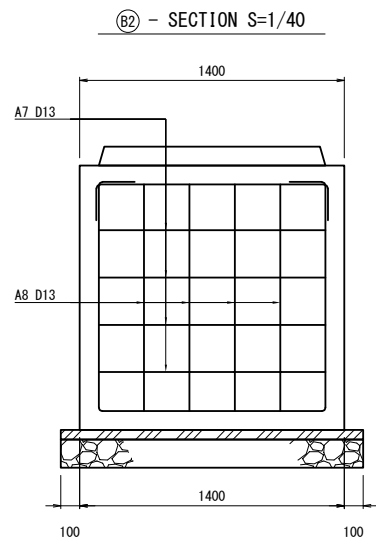
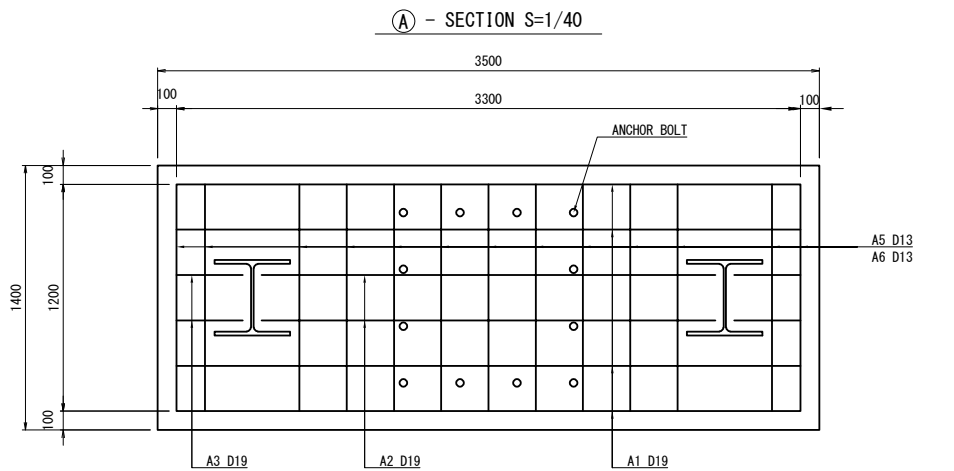
- 注意
- (1) スカーラップは、特記無い場合R-35とする。
  - (2) バックニングは、クロロレンゴムシートとする。
  - (3) 特記なき材質は、SS400, STK400とする。
  - (4) 普通ボルトについて、緩み止めナットとする。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識柱詳細図(3)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		



門型標識基礎構造図(1)

標識基礎工F23・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21  
本内No. 6 圏央道 大栄JCT 分岐点 STA. 4+30



MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUMBER	TOTAL WEIGHT	NOTE
BOLT	M42×1460	15.88	12	190.6	ANCHOR
NUT	M42 GRADE 1	—	24	—	ANCHOR
NUT	M42 GRADE 2	—	12	—	ANCHOR
WASHER	M42 t=7.0	—	12	—	ANCHOR
FB	90×6×990	4.20	8	33.6	ANCHOR
TOTAL				224.2	
H	400×400×13×21×7000	1204.00	2	2408.00	PILE
DB	D 19 × 3340	7.52	10	75.2	MAIN A1
DB	D 19 × 2400	5.40	2	10.8	MAIN A2
DB	D 19 × 350	0.79	4	1.6	HOOP A3
DB	D 13 × 3340	3.32	8	26.6	MAIN A4
DB	D 13 × 3980	3.96	13	51.5	HOOP A5
DB	D 13 × 1580	1.57	13	20.4	HOOP A6
DB	D 13 × 1580	1.57	8	12.6	HOOP A7
DB	D 13 × 1580	1.57	8	12.6	HOOP A8
TOTAL				211.3	
KIND	CLASS	VOLUME	NOTE		
CONCRETE	CLASS B2-1	6.9 M <sup>3</sup>			
CONCRETE	CLASS D1-1	0.3 M <sup>3</sup>			
無収縮モルタル		0.1 M <sup>3</sup>			
RC40-0		0.9 M <sup>3</sup>			
FORM		13.7 M <sup>2</sup>			
EXCAVATION		14.9 M <sup>3</sup>			
BACKFILL		9.0 M <sup>3</sup>			

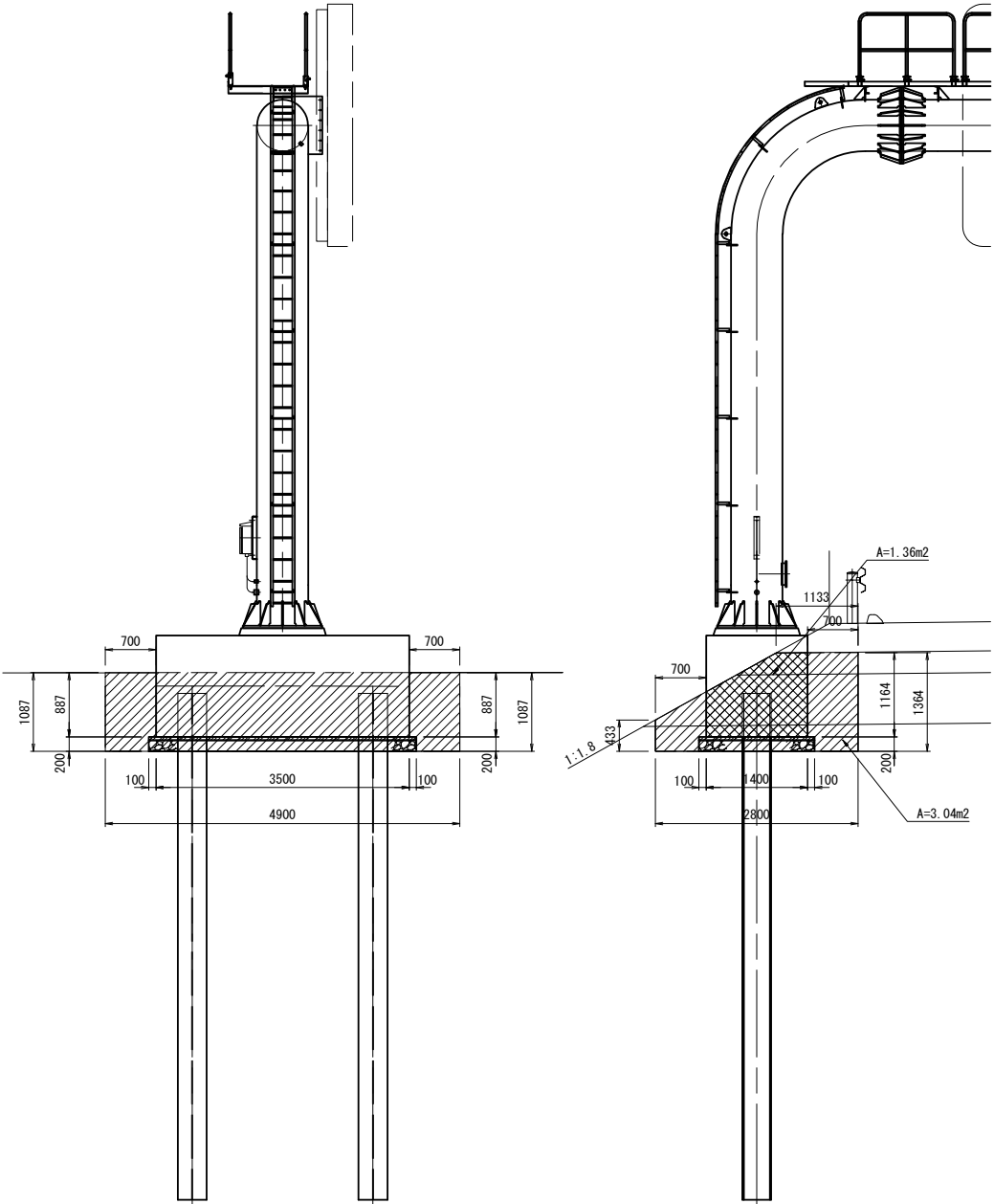
注意：  
(1) 特記なき材質は、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。  
(2) アンカーボルトのネジ部は、溶融亜鉛めっき (JIS H 8641) を施す。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識基礎構造図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

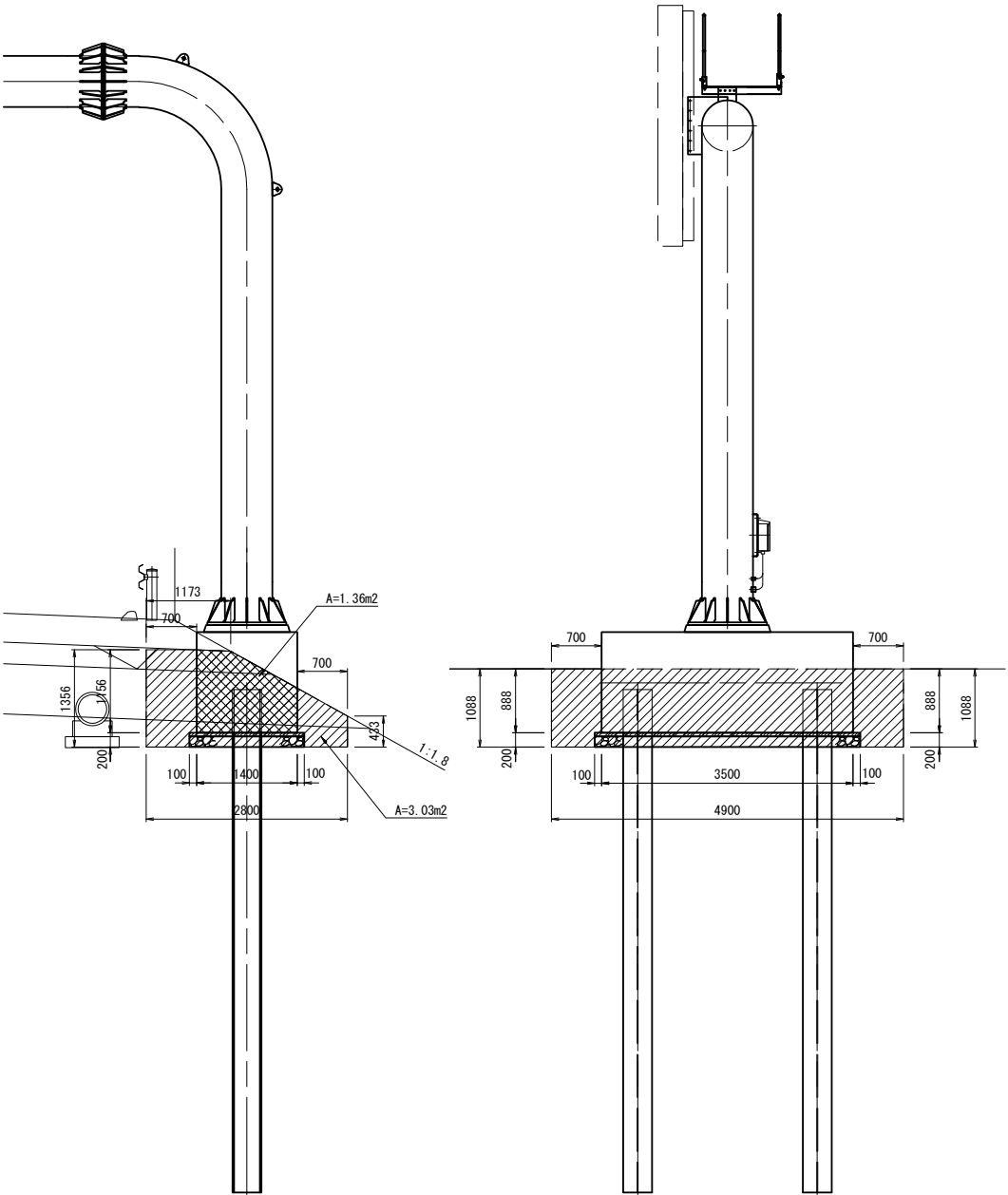
構造物掘削工図(1) (参考図)

標識基礎工F23・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21・標識柱M2  
本内No. 6 圏央道 大栄JCT 分岐点 STA. 4+30

内回り



外回り

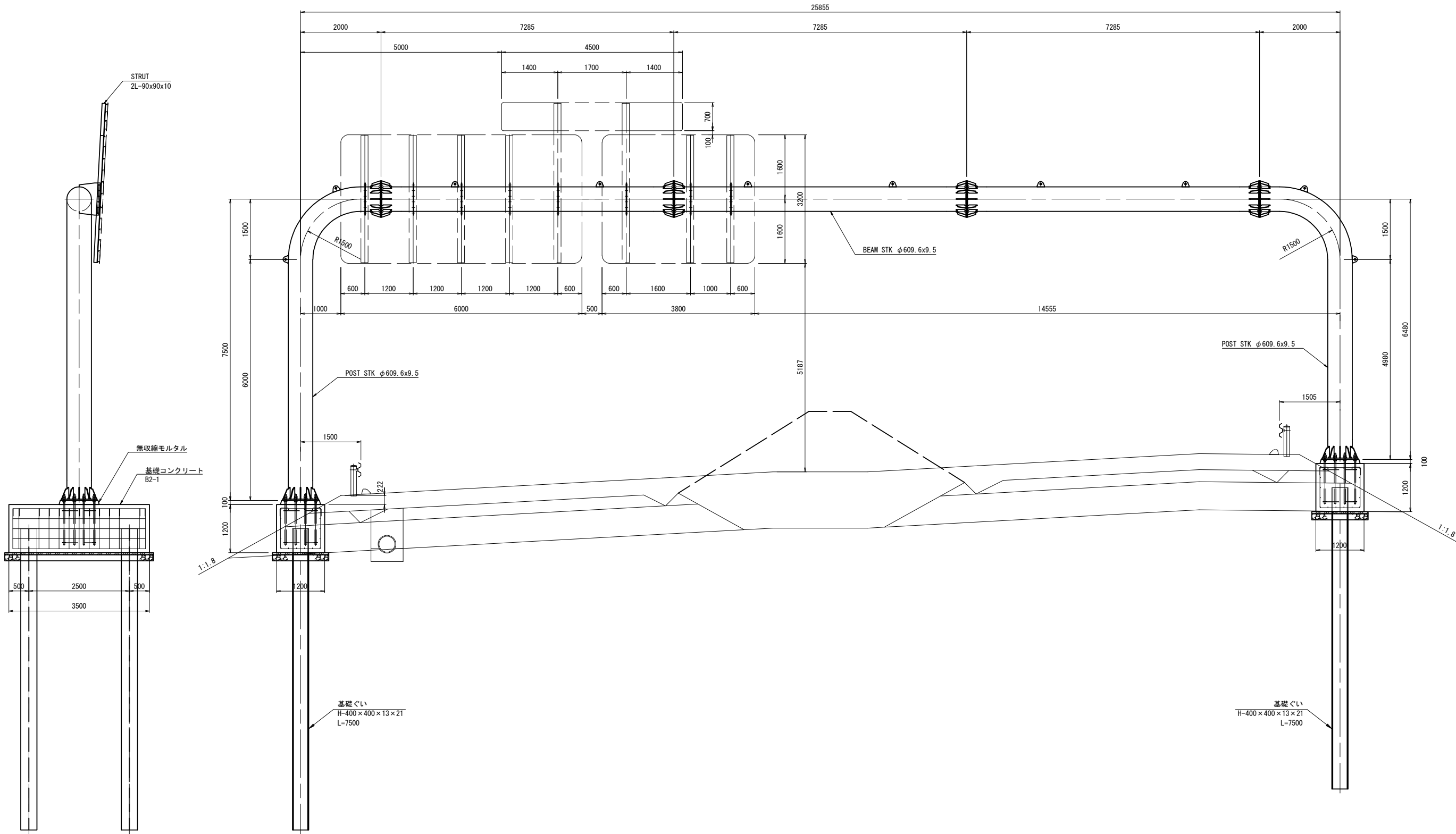


首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	構造物掘削工図(1) (参考図)		
縮 尺	1/100	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

門型標識一般図(2)

標識基礎工F22・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21・標識柱M1

本内No. 11 圏央道 大栄JCT 行動点 STA. 6+40  
本内No. 12 圏央道 大栄JCT 500m手前 STA. 10+40  
本内No. 16 圏央道 大栄JCT 1km手前 STA. 14+40



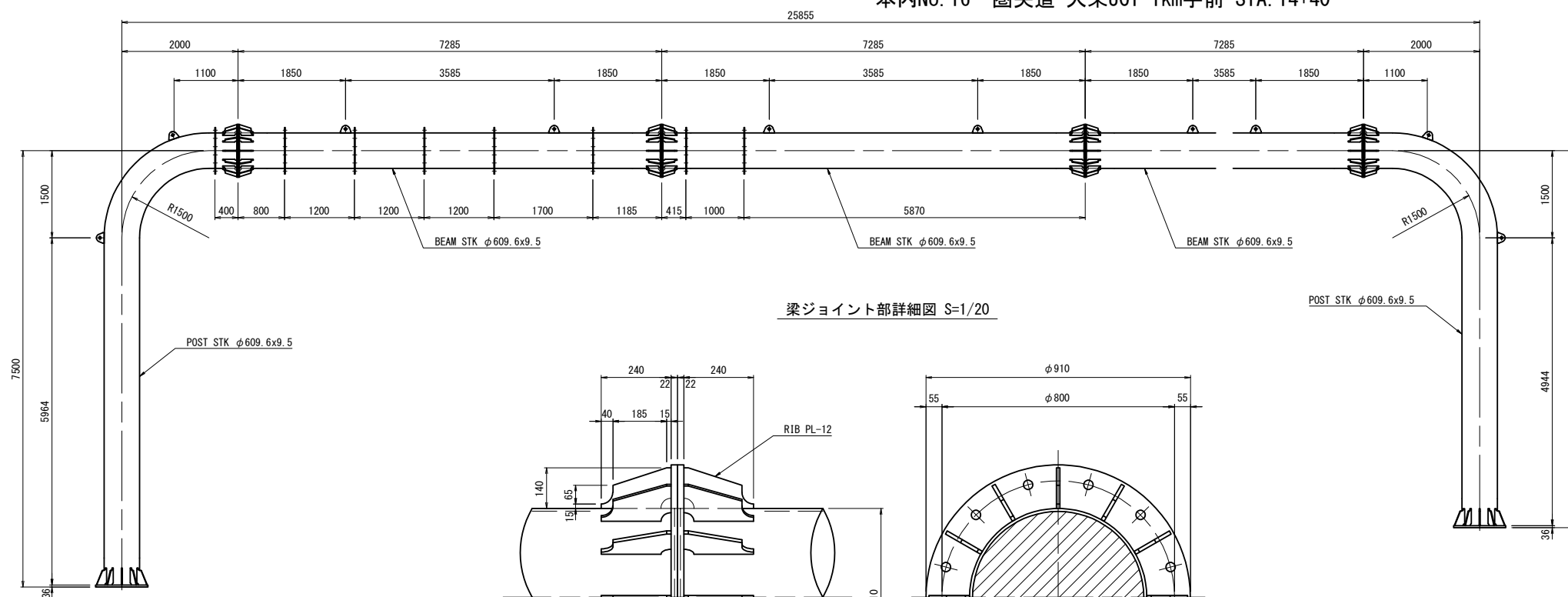
首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識一般図(2)		
縮 尺	1/100	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

門型標識柱詳細図(4)

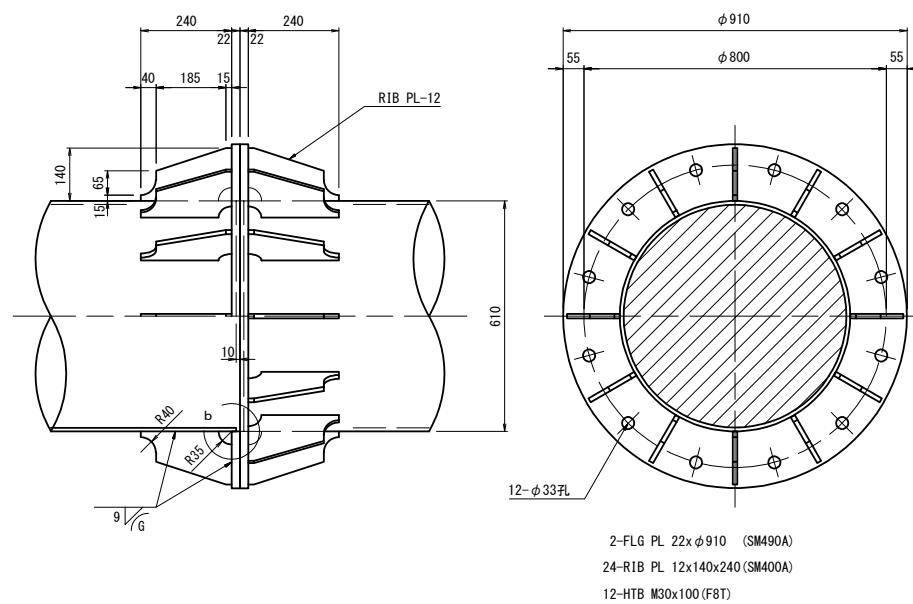
標識柱M1

支柱組立図 S=1/100

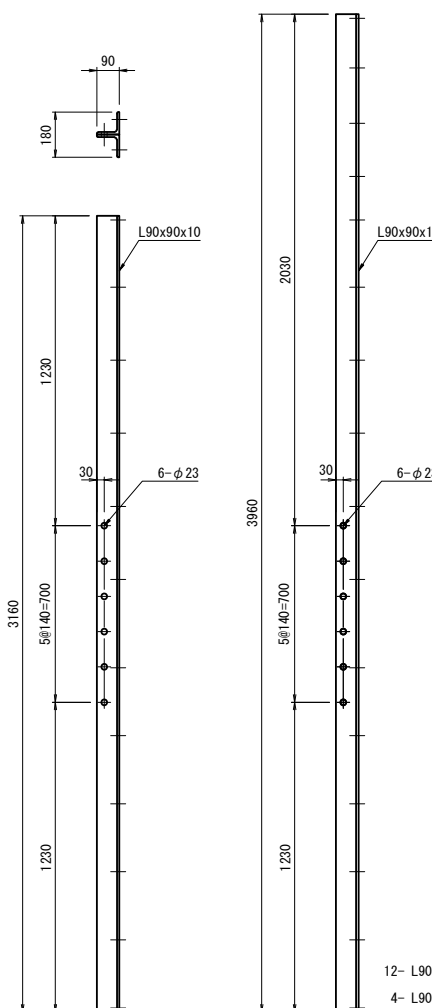
本内No. 11 圏央道 大栄JCT 行動点 STA. 6+40  
 本内No. 12 圏央道 大栄JCT 500m手前 STA. 10+40  
 本内No. 16 圏央道 大栄JCT 1km手前 STA. 14+40



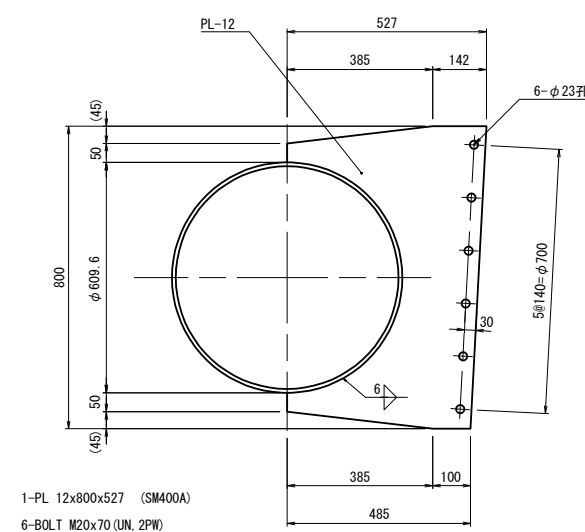
梁ジョイント部詳細図 S=1/20



STRUT詳細図 S=1/30



標識板取付部詳細図 S=1/20



**注意**

- (1) スカーラップは、特記無い場合R=35とする。
- (2) パッキングは、クロロブレンゴムシートとする。
- (3) 特記なき材質は、SS400、STK400とする。
- (4) 普通ボルトについて、緩み止めナットとする。

首都圏中央連絡自動車道 成田機標工事			
図面の種類	門型標識柱詳細図 (4)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

門型標識基礎構造図(2)

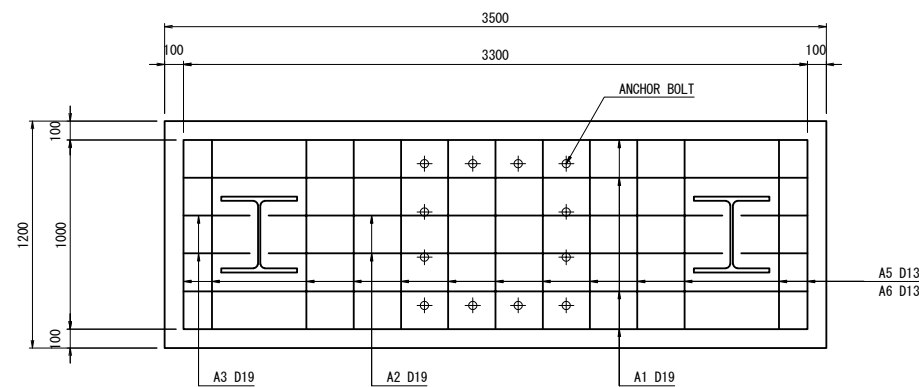
標識基礎工F22・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21

本内No. 11 圏央道 大栄JCT 行動点 STA. 6+40

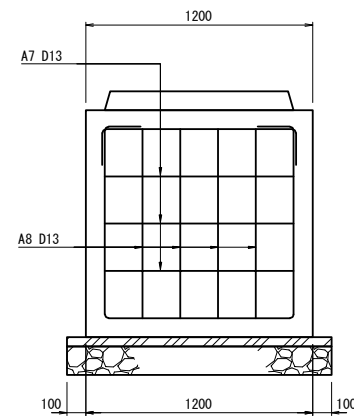
本内No. 12 圏央道 大栄JCT 500m手前 STA. 10+40  
 本内No. 16 圏央道 大栄JCT 1km手前 STA. 14+40

本内No. 16 圏央道 大栄JCT 1km手前 STA. 14+40

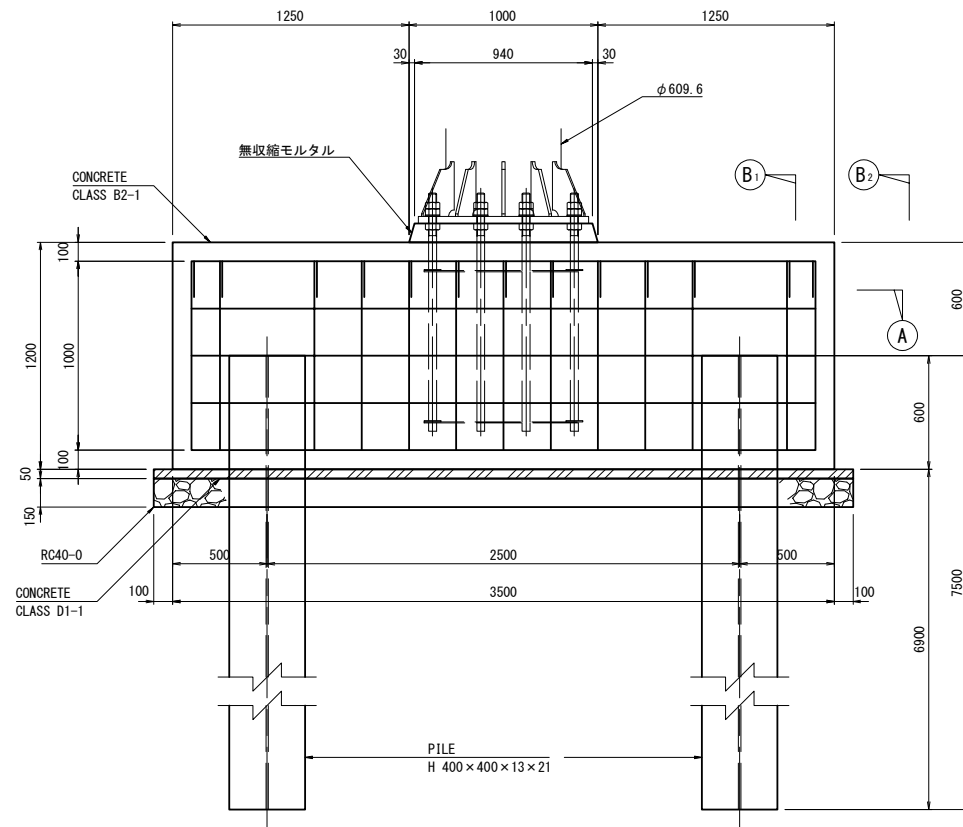
Ⓐ - SECTION S=1/40



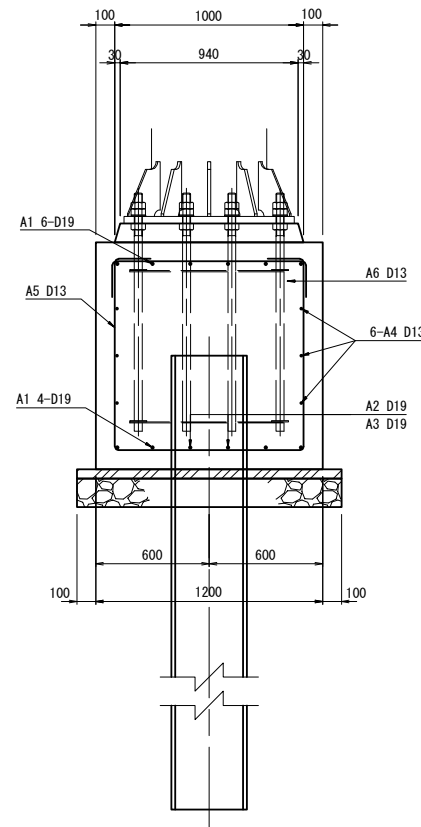
①B2 - SECTION S=1/40



FOUNDATION DETAIL S=1/40

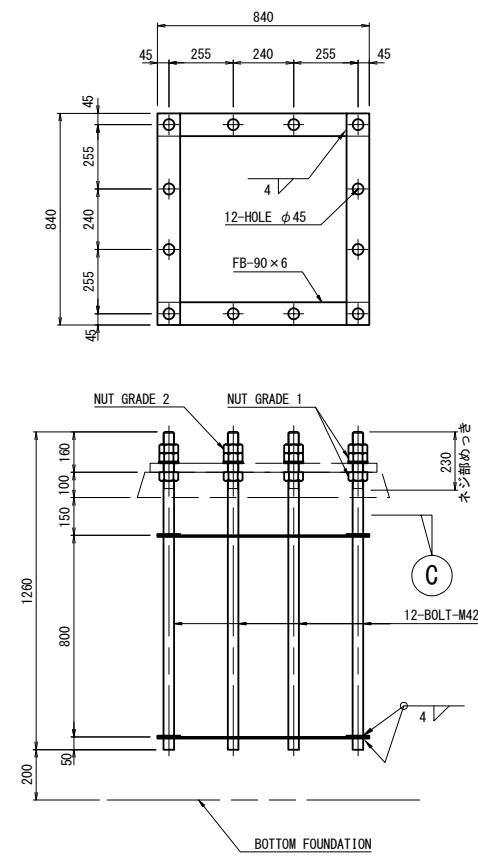


ⓑ1 - SECTION S=1/40



ANCHOR DETAIL S=1/30

© – SECTION



MATERIAL LIST						
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE	
BOLT	M42 × 1260	13.70	12	164.4	ANCHOR	
NUT	M42 GRADE 1	—	24	—	ANCHOR	
NUT	M42 GRADE 2	—	12	—	ANCHOR	
WASHER	M42 t=7.0	—	12	—	ANCHOR	
FB	90 × 6 × 840	3.56	8	28.5	ANCHOR	
TOTAL				192.9		
H	400 × 400 × 13 × 21 × 7500	1290.00	2	2580.0	PILE	
DB	D 19 × 3340	7.52	10	75.2	MAIN A1	
DB	D 19 × 2400	5.40	2	10.8	MAIN A2	
DB	D 19 × 350	0.79	4	3.2	HOOP A3	
DB	D 13 × 3340	3.32	6	19.9	MAIN A4	
DB	D 13 × 3380	3.36	13	43.7	HOOP A5	
DB	D 13 × 1380	1.37	13	17.8	HOOP A6	
DB	D 13 × 1380	1.37	6	8.2	HOOP A7	
DB	D 13 × 1380	1.37	8	11.0	HOOP A8	
TOTAL				189.8		

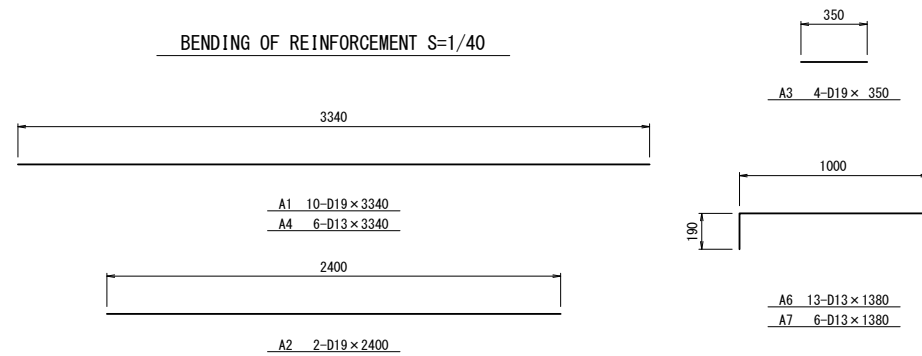
KIND	CLASS	VOLUME	NOTE
CONCRETE	CLASS B2-1	5.0 M <sup>3</sup>	
CONCRETE	CLASS D1-1	0.3 M <sup>3</sup>	
無収縮モルタル		0.1 M <sup>3</sup>	
RC40-0		0.8 M <sup>3</sup>	
FORM		11.3 M <sup>2</sup>	
EXCAVATION		10.9 M <sup>3</sup>	
BACKFILL		6.3 M <sup>3</sup>	

注意：

(1) 特記なき材質は、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。

(2) アンカーボルトのネジ部は、溶融亜鉛めっき(JIS H 8641)を施す。

### BENDING OF REINFORCEMENT $S=1/40$



**A5** 13-D13 × 3380

**A8** 8-D13 × 1380

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識基礎構造図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

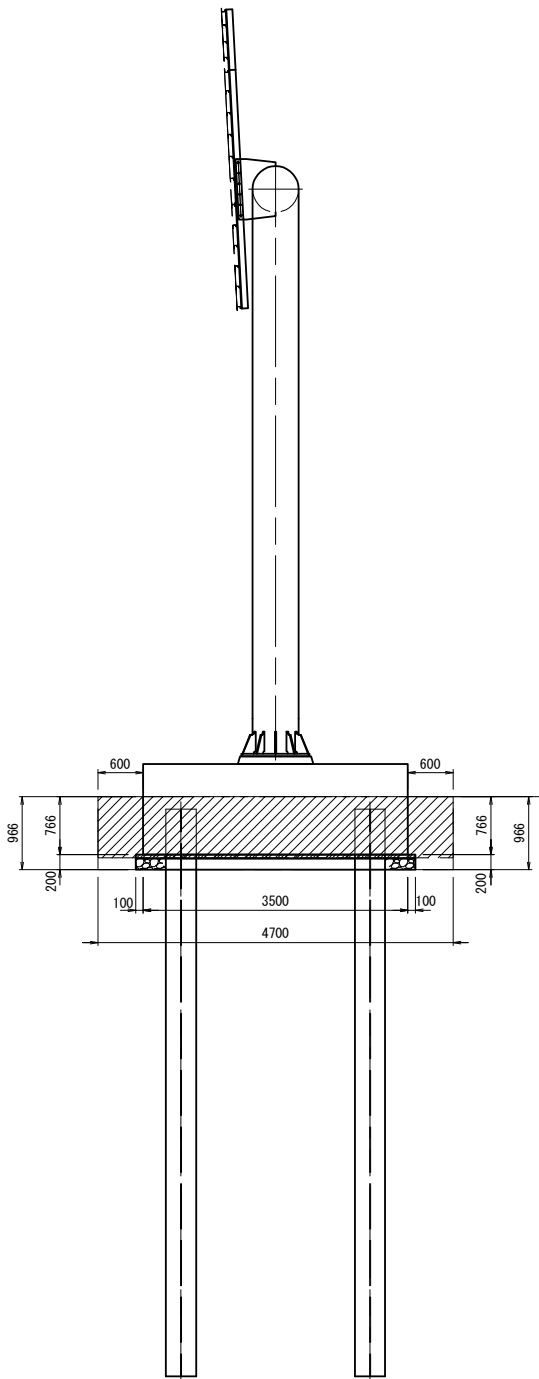
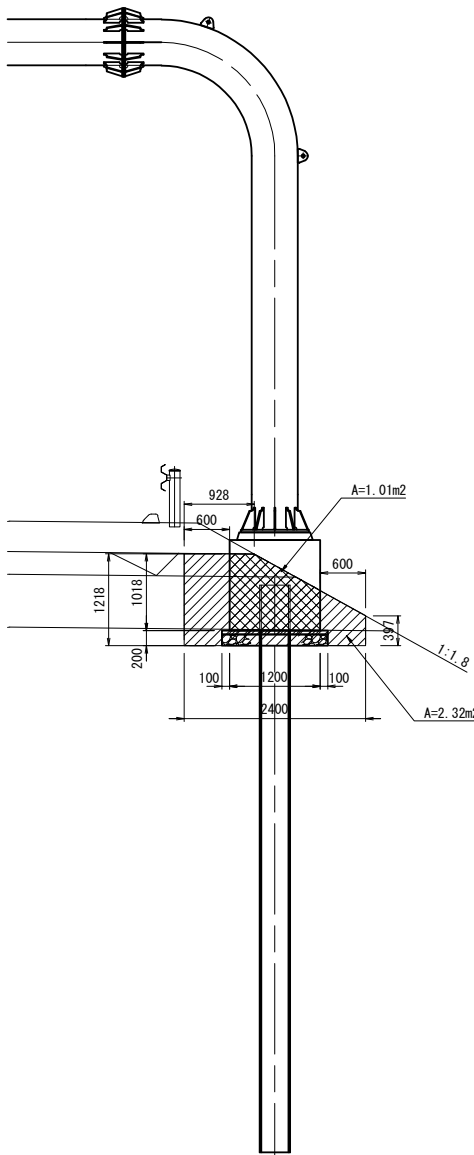
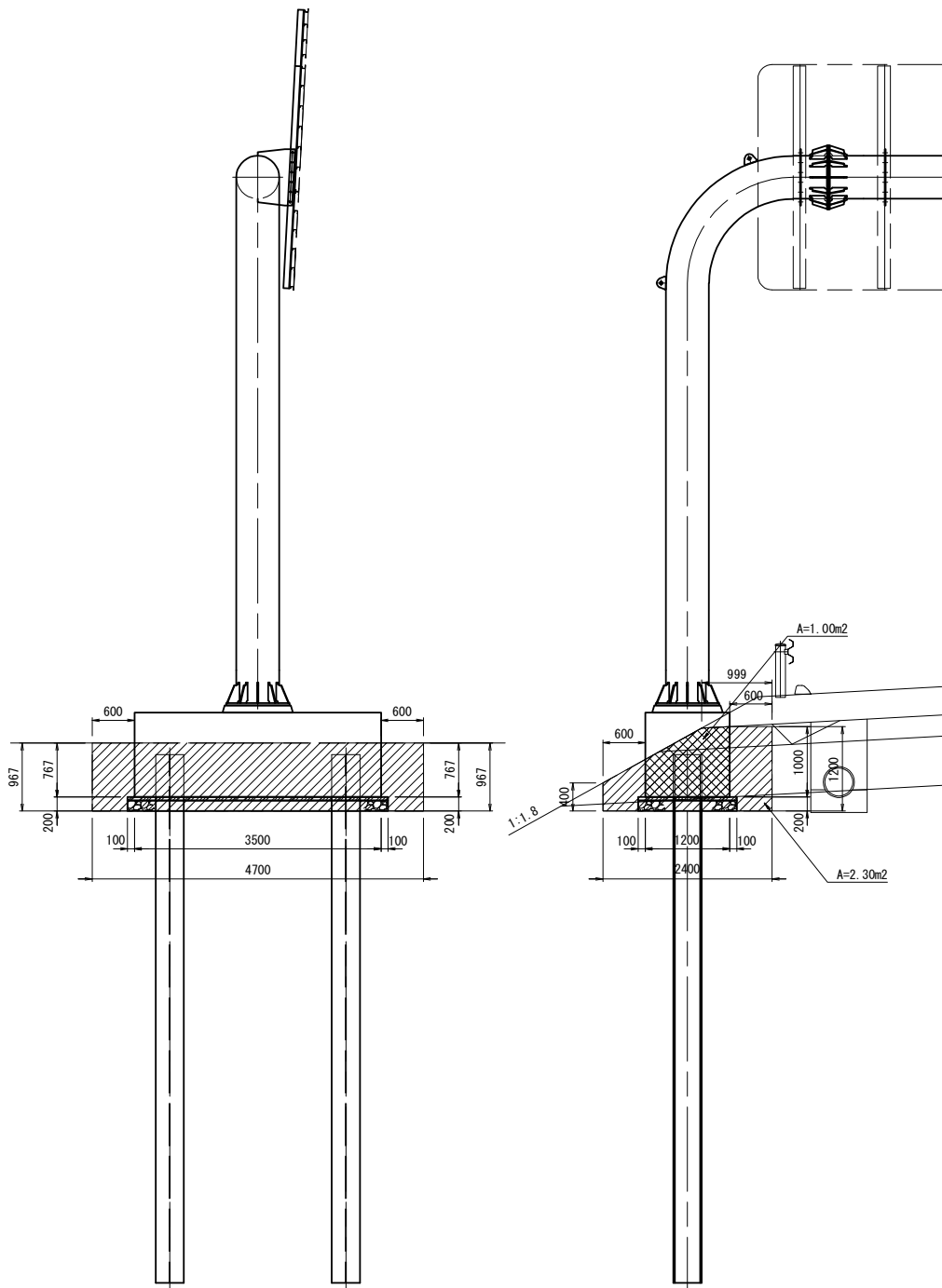
構造物掘削工図(2)(参考図)

標識基礎工F22・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21・標識柱M1

本内No. 11 圏央道 大栄JCT 行動点 STA. 6+40  
本内No. 12 圏央道 大栄JCT 500m予告 STA. 10+40  
本内No. 16 圏央道 大栄JCT 1km予告 STA. 14+40

内回り

外回り

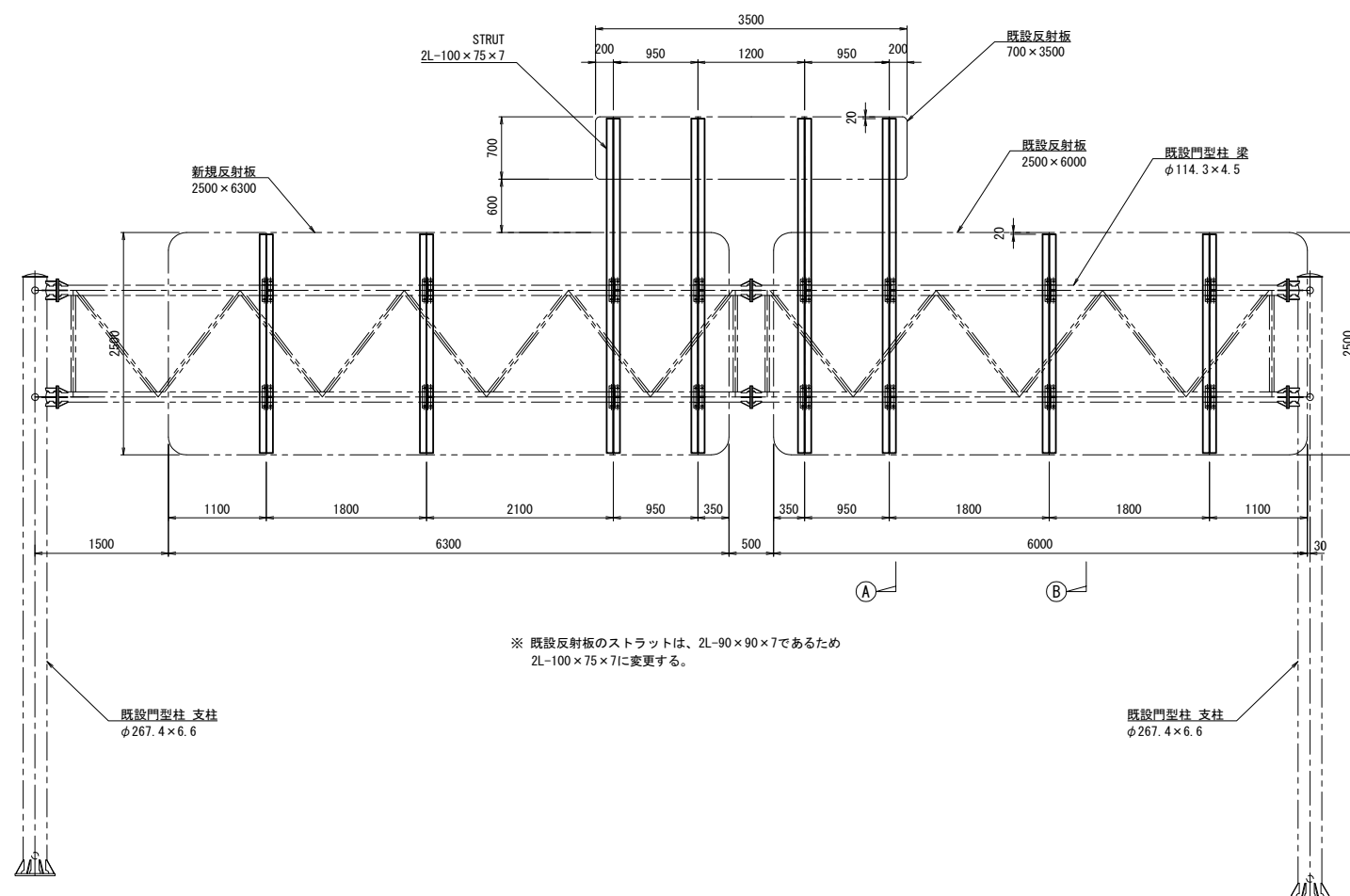


首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	構造物掘削工図(2)(参考図)		
縮 尺	1/100	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

本上No.1 東関東道 大栄JCT 行動点 51.110KP

本上No.1 東関東道 大栄JCT 行動点 51.110KP

設置図 S=1/80

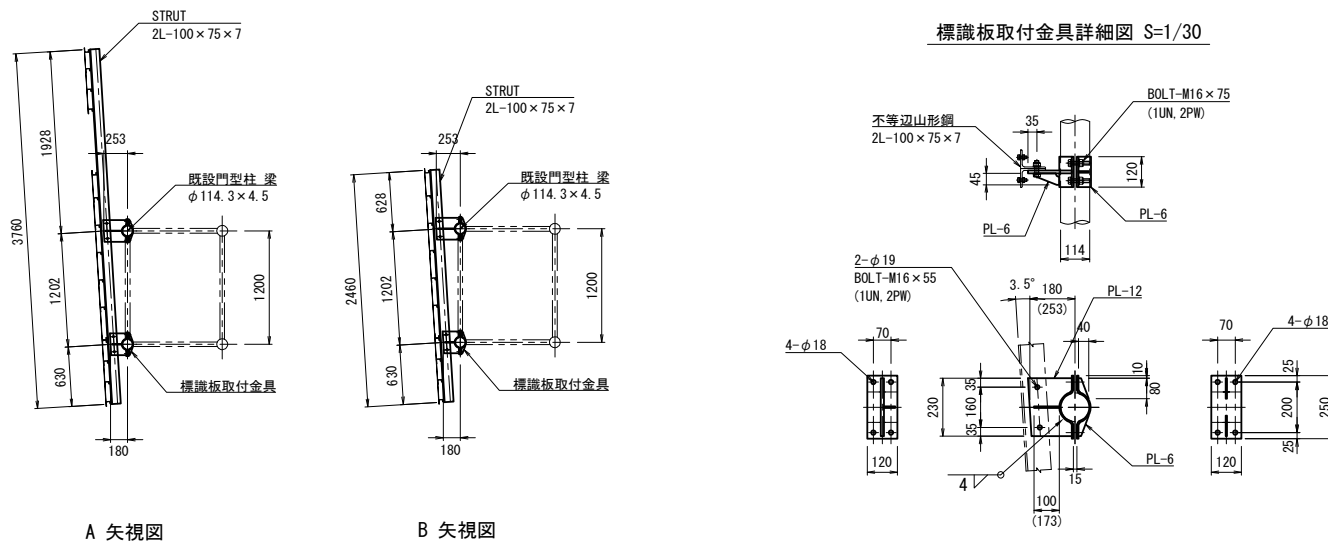


※ 既設反射板のストラットは、2L-90×90×7であるため  
2L-100×75×7に変更する。

既設門型柱 支柱  
 $\phi 267.4 \times 6.6$

既設門型柱 支  
 $\phi 267.4 \times 6.6$

標識板取付金具詳細図 S=1/30



A 矢視図

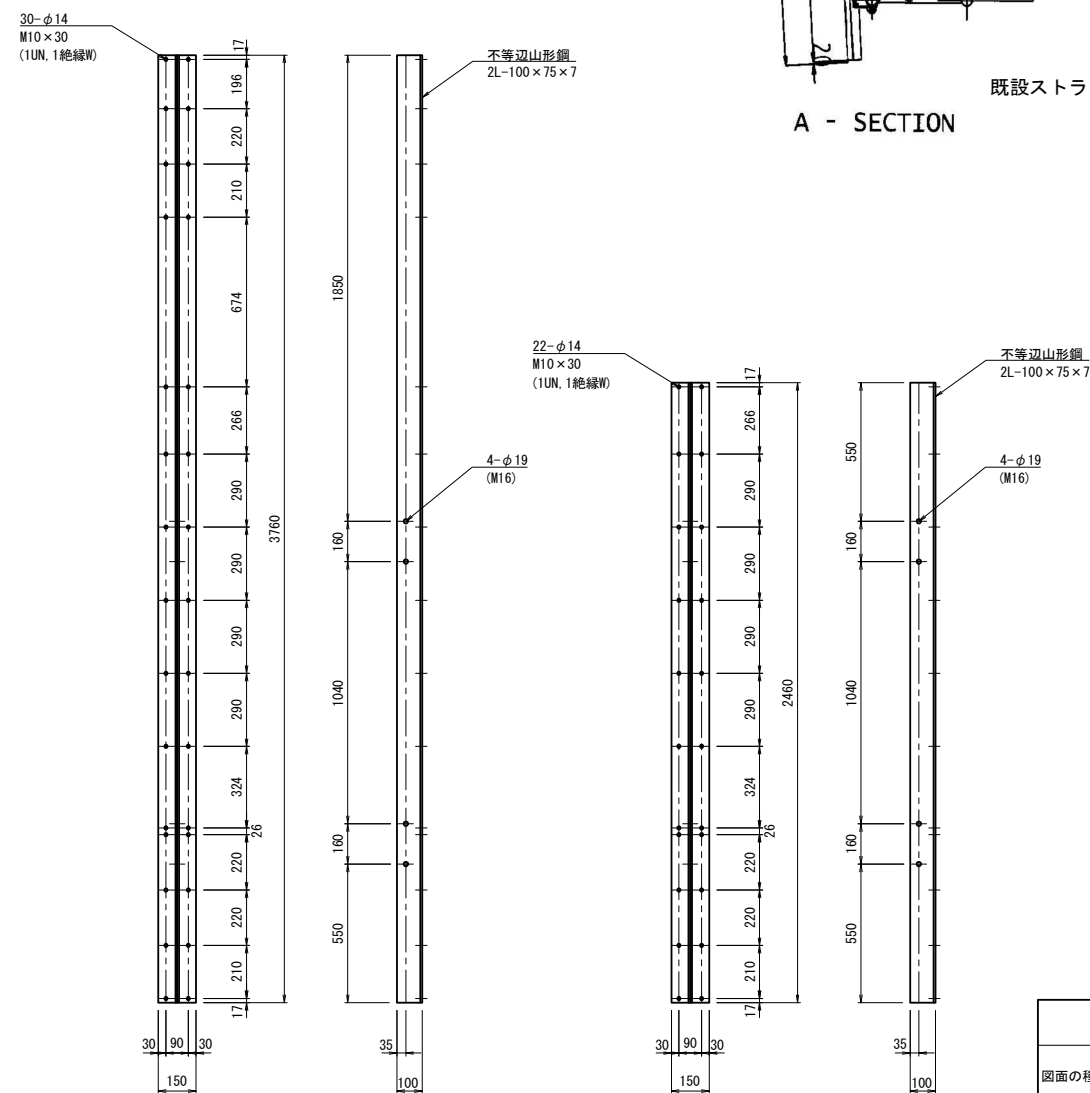
### B 矢視図

MATERIAL LIST						
KIND	DIMENSION		WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
	取付金具					
L	100 × 75 × 7	× 3760	35.04	8	280.3	STRUT
L	100 × 75 × 7	× 2460	22.93	8	183.4	STRUT
PL	6 × 120 × 295		1.67	32	53.4	PIECE
PL	12 × 230 × 247		5.35	8	42.8	PIECE
PL	12 × 230 × 174		3.77	8	30.2	PIECE
PL	6 × 40 × 80		0.04	32	1.3	PIECE
PL	6 × 45 × 173		0.37	8	3.0	PIECE
PL	6 × 45 × 100		0.21	8	1.7	PIECE
	ボルト					
M. BOLT	M 16 × 75	(1UN, 2PW)	—	64	—	PIECE
M. BOLT	M 16 × 55	(1UN, 2PW)	—	32	—	STRUT
M. BOLT	M 10 × 30	(1UN, 1絶縁棒)	—	208	—	STRUT
	TOTAL				591.4	

**注意**

- (1) 規格は、鋼板・形鋼をSS400とする。
- (2) 取付金具は、溶融亜鉛めっき(JIS H 8641)を施す。
- (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

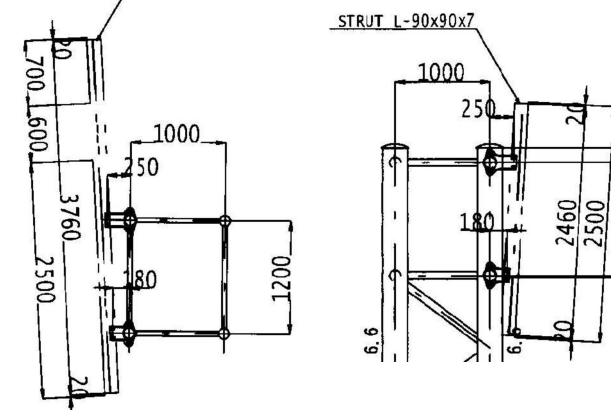
ストラット詳細図 S=1/30



※ 標識板裏面のリブ間隔は、製作メーカーにより異なるので、確認し決定すること。

MATERIAL LIST (搬去)						
KIND	DIMENSION		WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
L	90 × 90 × 7	× 3760	36.06	8	288.5	STRUT
L	90 × 90 × 7	× 2460	23.59	6	141.5	STRUT
C	150 × 75 × 6.5	× 188	3.50	7	24.5	PIECE
C	150 × 75 × 6.5	× 258	4.80	7	33.6	PIECE
PL	6 × 75 × 284		1.00	28	28.0	STRUT
TOTAL					516.1	

STRUT L-90x90x7



既設ストラット

A - SECTION

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識板取付構造図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型標識板取付構造図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

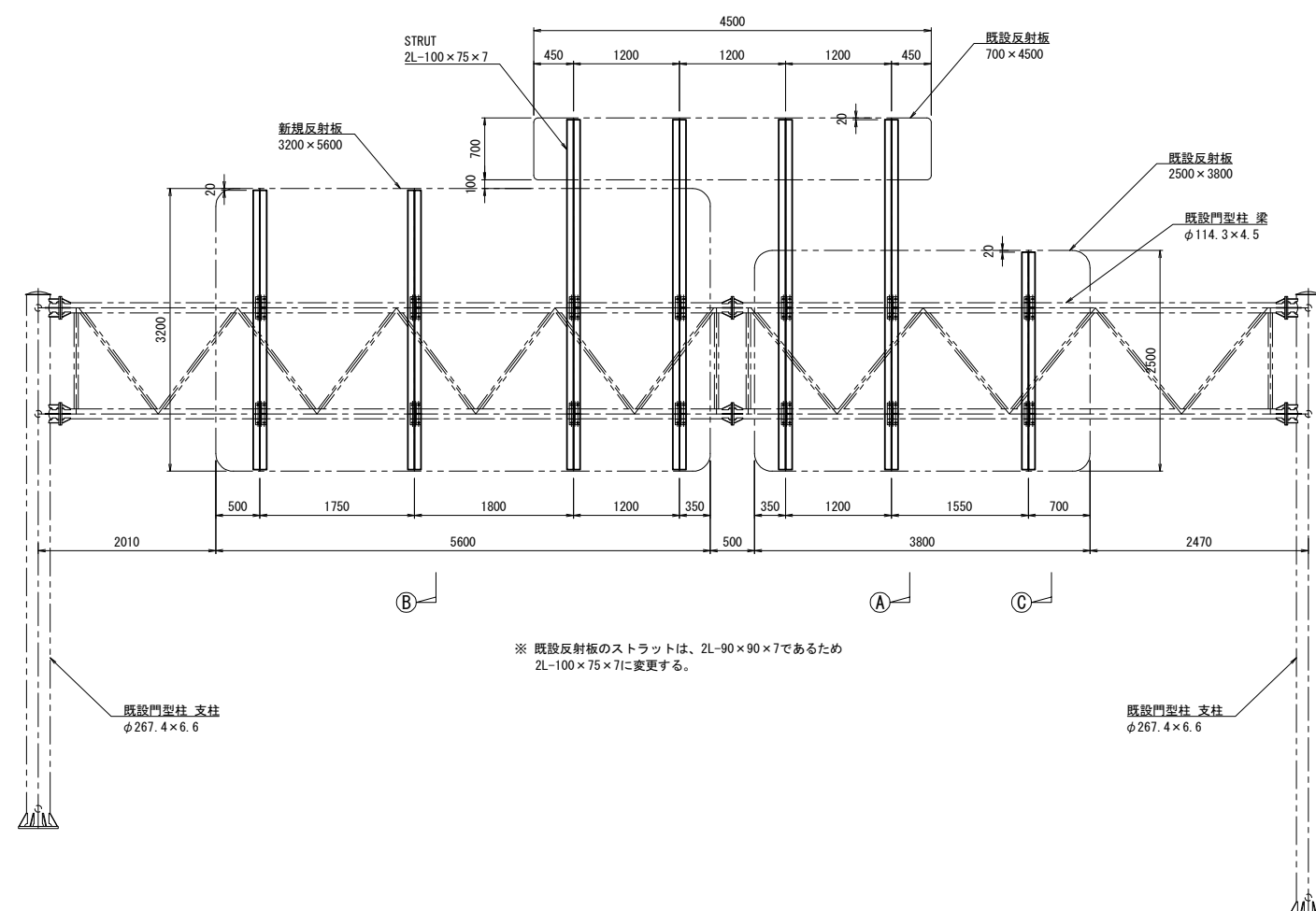


門型標識板取付構造図(3)

本下No.3 東関東道 大栄JCT 1.3km予告 48.690KP

本下No. 4 東関東道 大栄JCT 500m予告 49.480KP

設置図 S=1/80

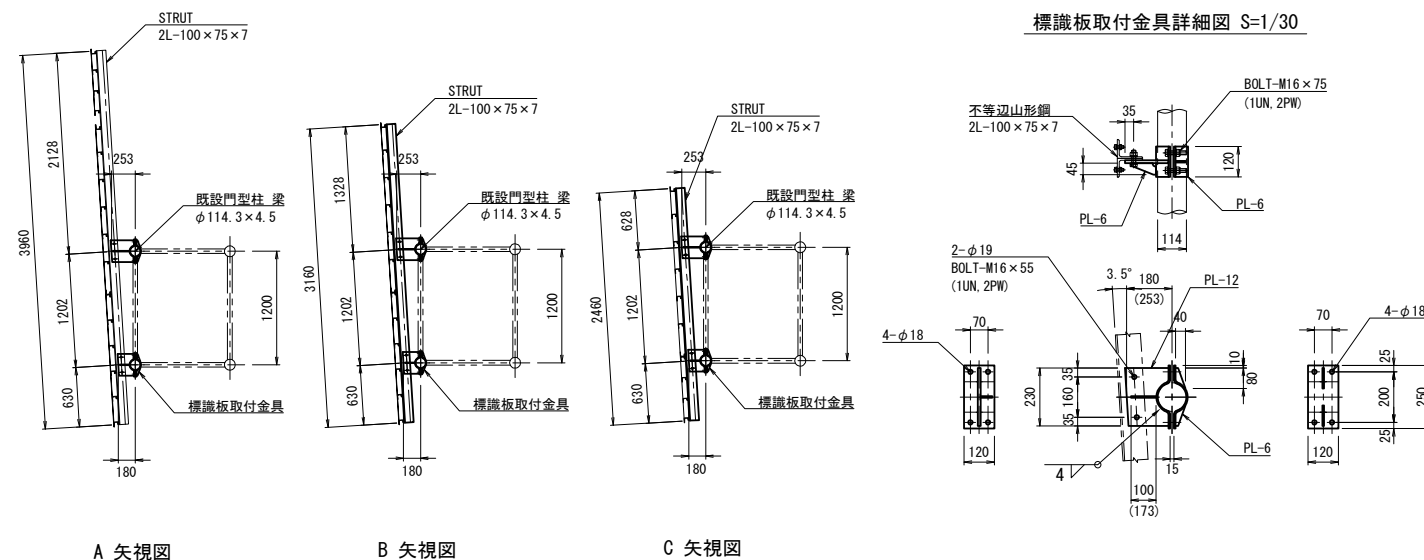


※ 既設反射板のストラットは、2L-90×90×7であるため  
2L-100×75×7に変更する。

既設門型柱 支柱  
φ267.4×6.6

既設門型柱  $\phi 267.4 \times 6.6$

標識板取付金具詳細図 S=1/30



A 矢視図

B 矢視図

### C 矢視図

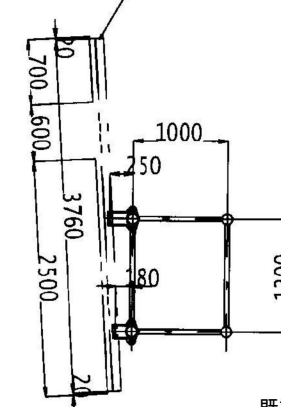
ストラット詳細図 S=1/30

MATERIAL LIST						
KIND	DIMENSION		WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
	取付金具					
L	100 × 75 × 7	× 3960	36.91	8	295.3	STRUT
L	100 × 75 × 7	× 3160	29.45	4	117.8	STRUT
L	100 × 75 × 7	× 2460	22.93	2	45.9	STRUT
PL	6 × 120 × 295		1.67	28	46.8	PIECE
PL	12 × 230 × 247		5.35	7	37.5	PIECE
PL	12 × 230 × 174		3.77	7	26.4	PIECE
PL	6 × 40 × 80		0.04	28	1.1	PIECE
PL	6 × 45 × 173		0.37	7	2.6	PIECE
PL	6 × 45 × 100		0.21	7	1.5	PIECE
	ボルト					
M. BOLT	M 16 × 75	(1UN, 2PW)	—	56	—	PIECE
M. BOLT	M 16 × 55	(1UN, 2PW)	—	28	—	STRUT
M. BOLT	M 10 × 30	(1UN, 1絶縁用)	—	210	—	STRUT
TOTAL					574.9	

注意

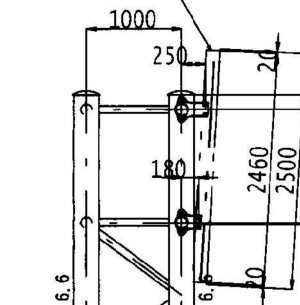
- 注意
- (1) 規格は、鋼板・形鋼をSS400とする。
  - (2) 取付金具は、溶融亜鉛めっき(JIS H 8641)を施す。
  - (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

STRUT L-90x90x7

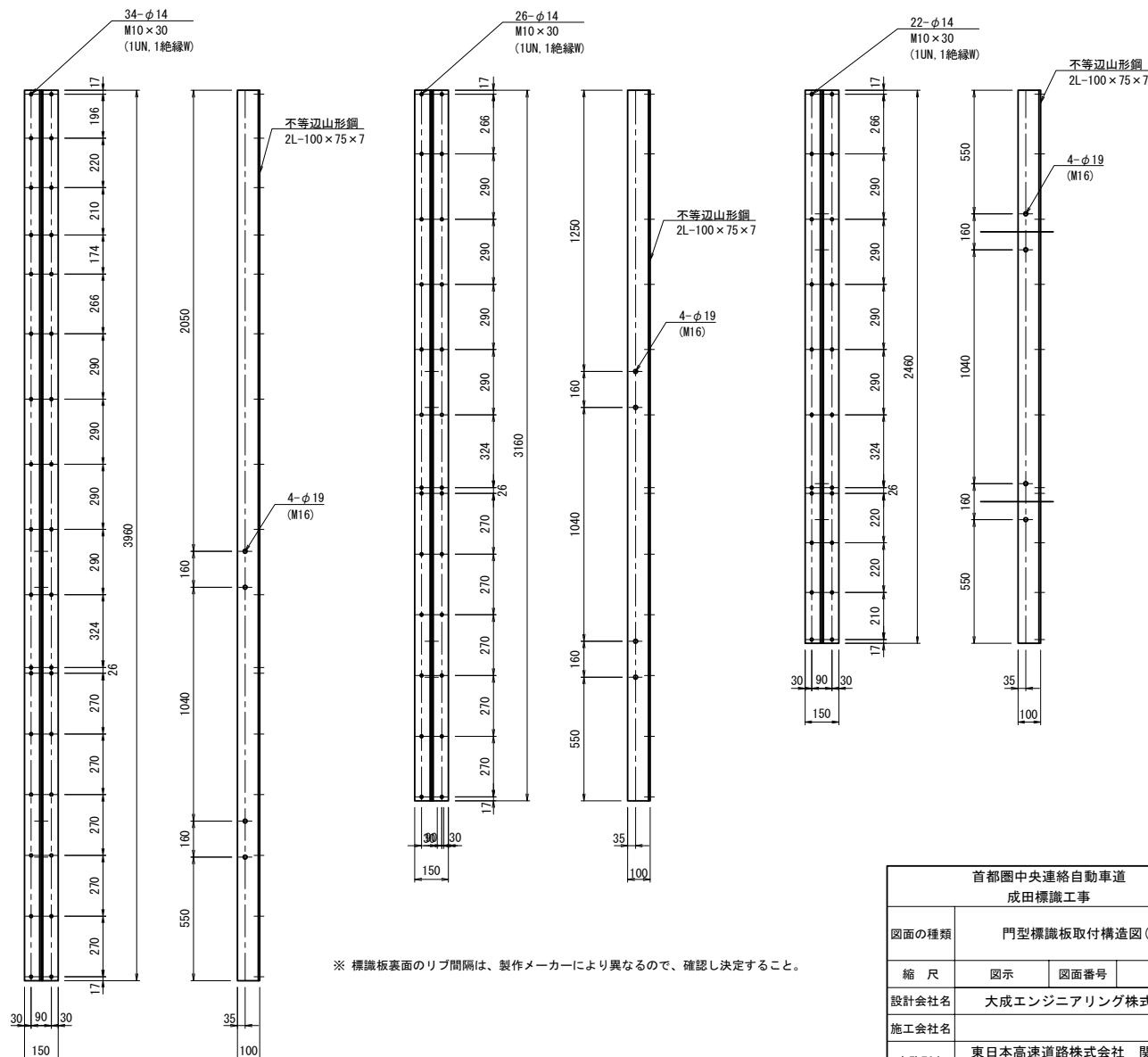


A - SECTION

STRUT L-90x90x7



既設ストラット



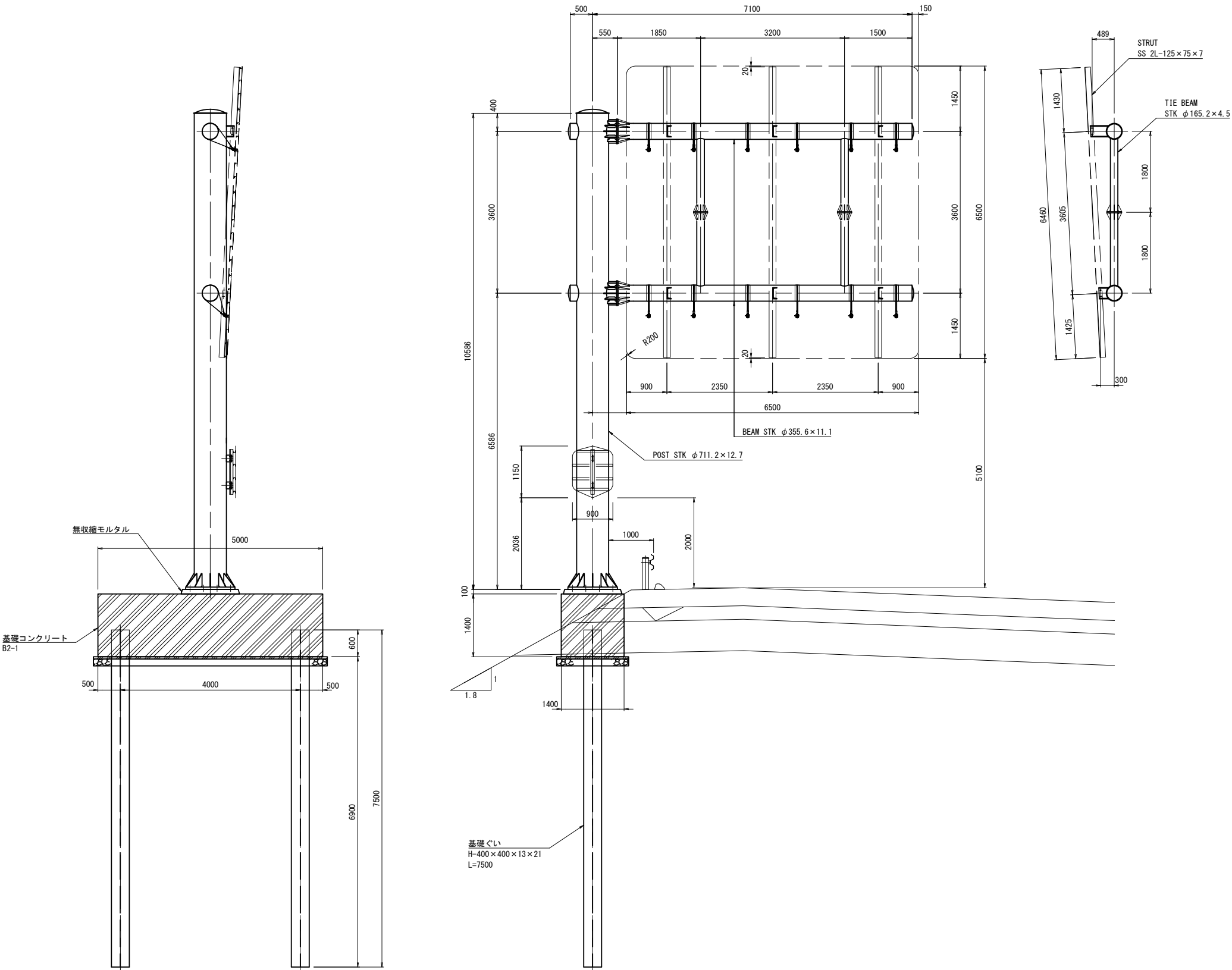
※ 標識板裏面のリブ間隔は、製作メーカーにより異なるので、確認し決定すること。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	門型構橋版取付構造図 (3)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

MATERIAL LIST (撤去)						
KIND	DIMENSION		WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
L	90 × 90 × 7	× 3760	36.06	8	288.5	STRUT
L	90 × 90 × 7	× 2460	23.59	6	141.5	STRUT
C	150 × 75 × 6.5	× 188	3.50	7	24.5	PIECE
C	150 × 75 × 6.5	× 258	4.80	7	33.6	PIECE
PL	6 × 75 × 284		1.00	28	28.0	STRUT
TOTAL					516.1	

片持型標識一般図

標識基礎工F25・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21・標識柱F1  
本内No. 23 圏央道 大栄JCT 1.5km予告 STA. 19+40



首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	片持型標識一般図		
縮 尺	1/100	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

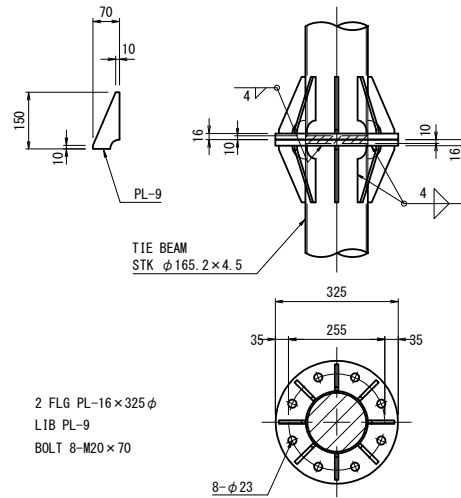
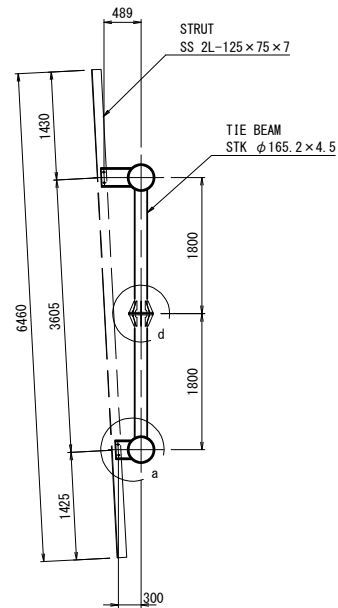
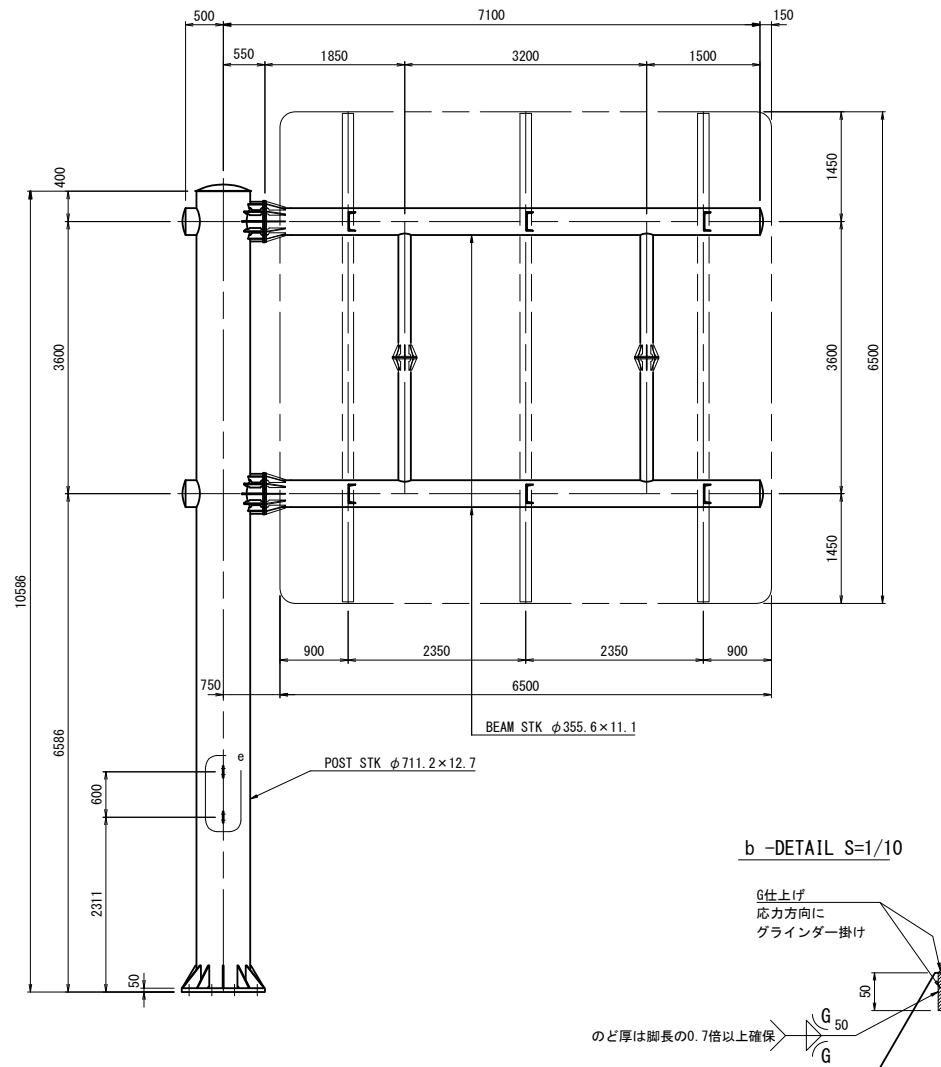
片持型標識支柱構造図(1)

組立図 S=1/100

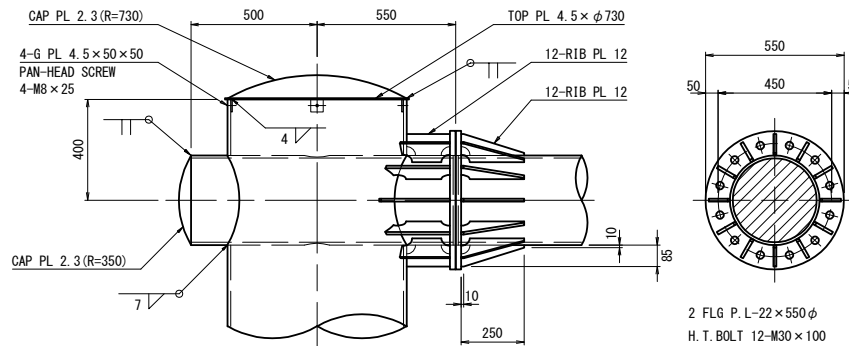
標識柱F1

本内No. 23 圏央道 大栄JCT 1.5km予告 STA. 19+40

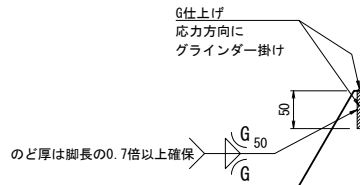
d -DETAIL S=1/20



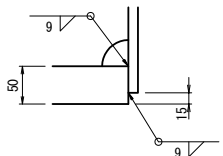
CAPITAL & BEAM JOINT DETAIL S=1/30



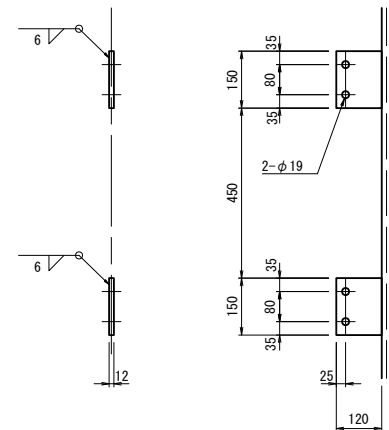
b -DETAIL S=1/10



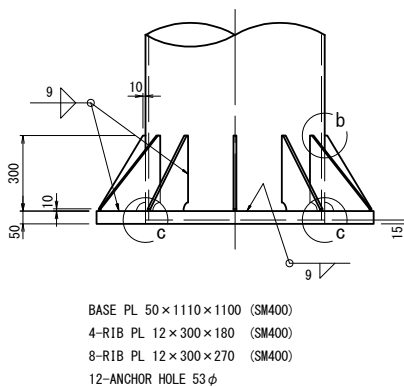
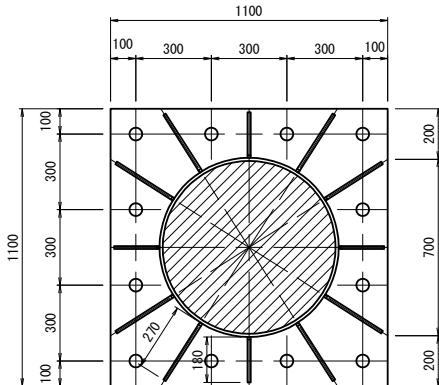
c -DETAIL S=1/10



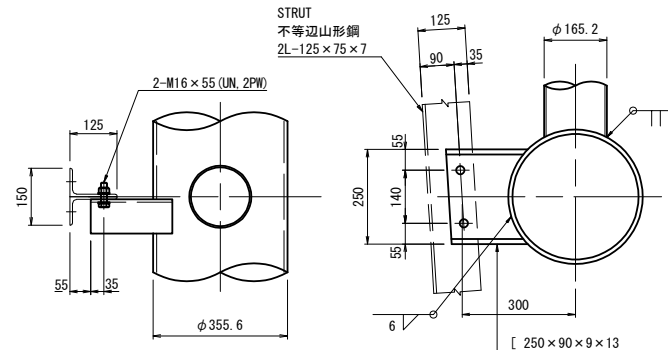
e -DETAIL S=1/20



BASE DETAIL S=1/30



a -DETAIL S=1/20

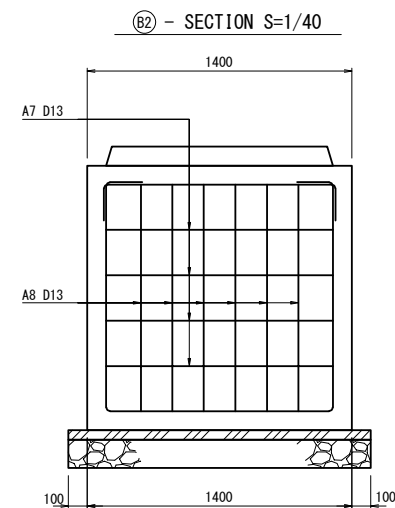
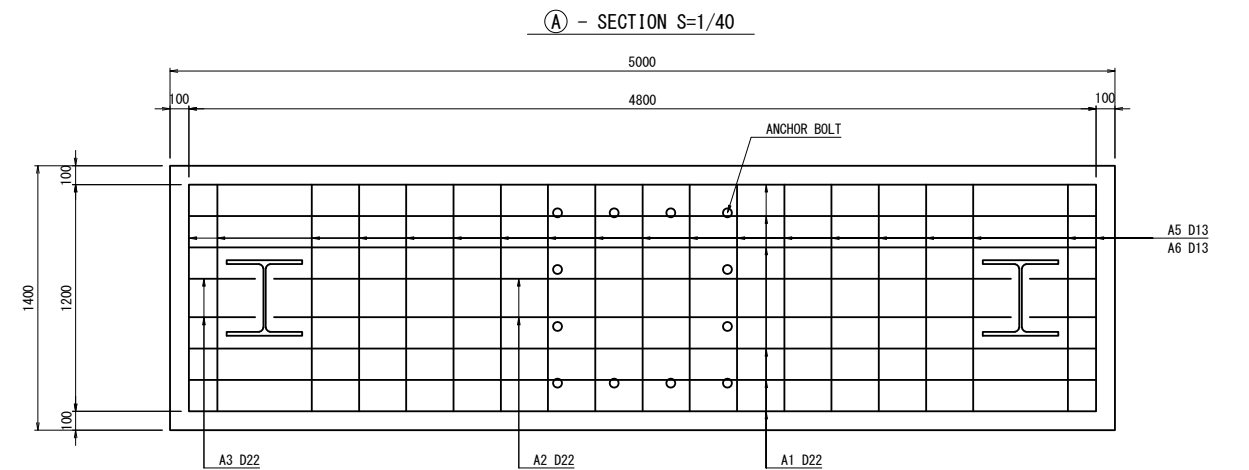


MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
POST					
STK	φ711.2 × 12.7 × 10571	2315.05	1	2315.1	POST
PL	50 × 1100 × 1100	319.00	1	319.0	BASE PL
PL	12 × 270 × 300	3.72	8	29.8	RIB PL
PL	12 × 180 × 300	2.45	4	9.8	RIB PL
PL	4.5 × 730 φ	14.78	1	14.8	TOP PL
PL	4.5 × 50 × 50	0.09	4	0.4	G PL
PL	2.3 × 730 φ	7.56	1	7.6	CAP PL
STK	φ355.6 × 11.1 × 1040	98.07	2	196.1	B KT
PL	2.3 × 350 φ	1.74	2	3.5	CAP PL
PL	22 × 550 φ	23.88	2	47.8	FLG PL
PL	12 × 85 × 281	2.25	24	54.0	RIB PL
PL	12 × 120 × 150	1.70	2	3.4	PIECE
SUB TOTAL				3001.3	
BEAM					
STK	φ355.6 × 11.1 × 6540	616.72	2	1233.4	BEAM
PL	2.3 × 350 φ	1.74	2	3.5	CAP PL
PL	22 × 550 φ	23.88	2	47.8	FLG PL
PL	12 × 85 × 250	0.91	24	21.8	RIB PL
STK	φ165.2 × 4.5 × 1633	29.07	4	116.3	TIE BEAM
PL	16 × 325 φ	10.41	4	41.6	FLG PL
PL	9 × 70 × 150	0.34	32	10.9	RIB PL
SS-L	125 × 75 × 7 × 6460	69.12	6	414.7	STRUT
□	250 × 90 × 9 × 13 × 216	4.02	3	12.1	PIECE
□	250 × 90 × 9 × 13 × 405	7.53	3	22.6	PIECE
SUB TOTAL				1924.7	
BOLT					
H. T. BOLT	M 30 × 100 (1N, 2PW)	—	24	—	BEAM
M. BOLT	M 16 × 55 (1UN, 2PW)	—	12	—	STRUT
M. BOLT	M 20 × 70 (1UN, 2PW)	—	16	—	TIE BEAM
PAN-HEAD SCREW	M 8 × 25	—	4	—	TOP PL
TOTAL				4927.1	

- 注意：
- (1) 特記なき材質は、鋼管をSTK400、鋼板、型鋼、ボルトをSS400とする。
  - (2) スクラップは、全てR=35とする。
  - (3) キャッププレートは、Rは、曲率半径を示す。
  - (4) 標識柱は、溶接垂鉛めつき (JIS H 8641) を施す。
  - (5) 普通ボルトについては、緩み止めネットとする。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	片持型標識支柱構造図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

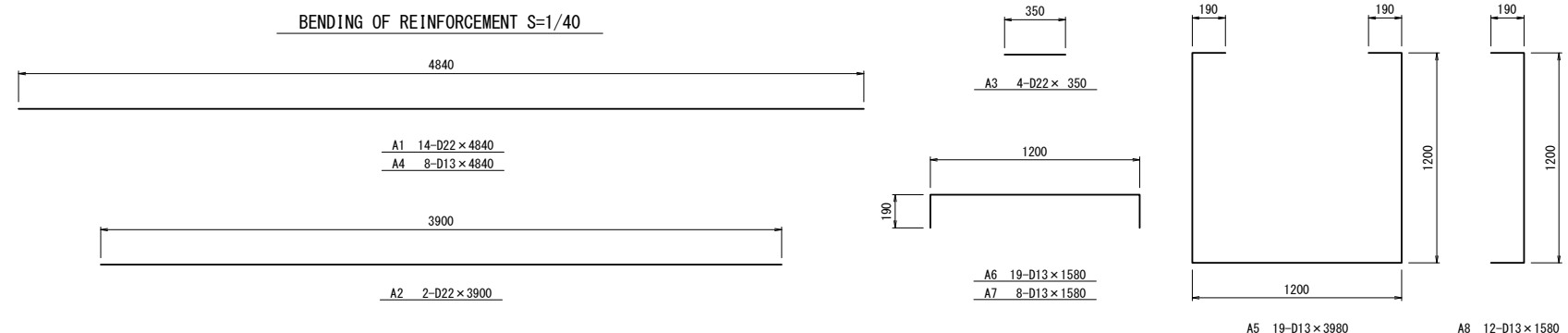
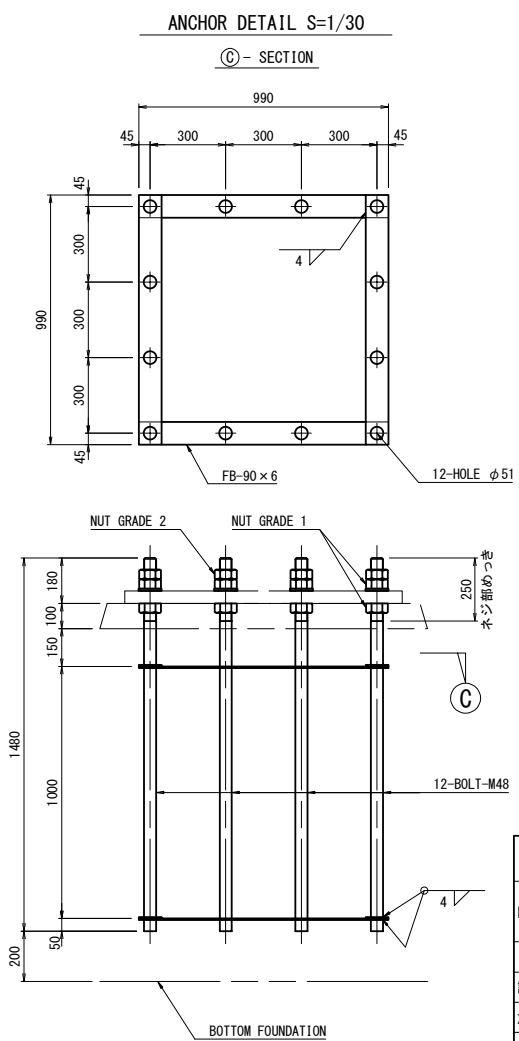
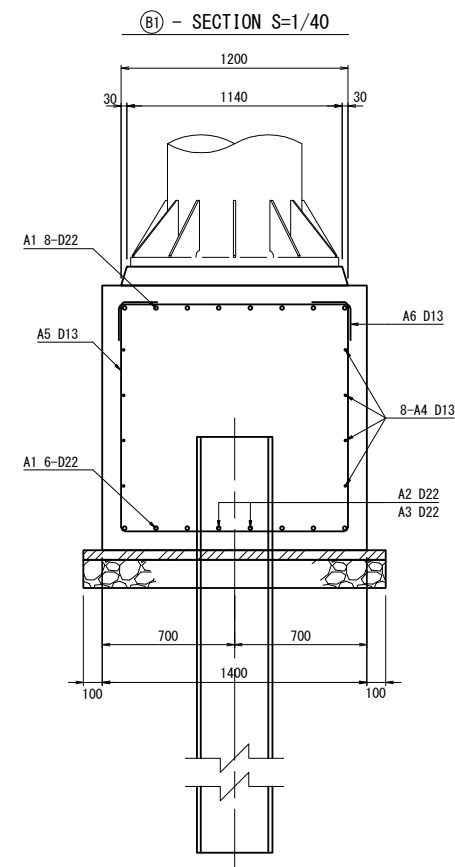
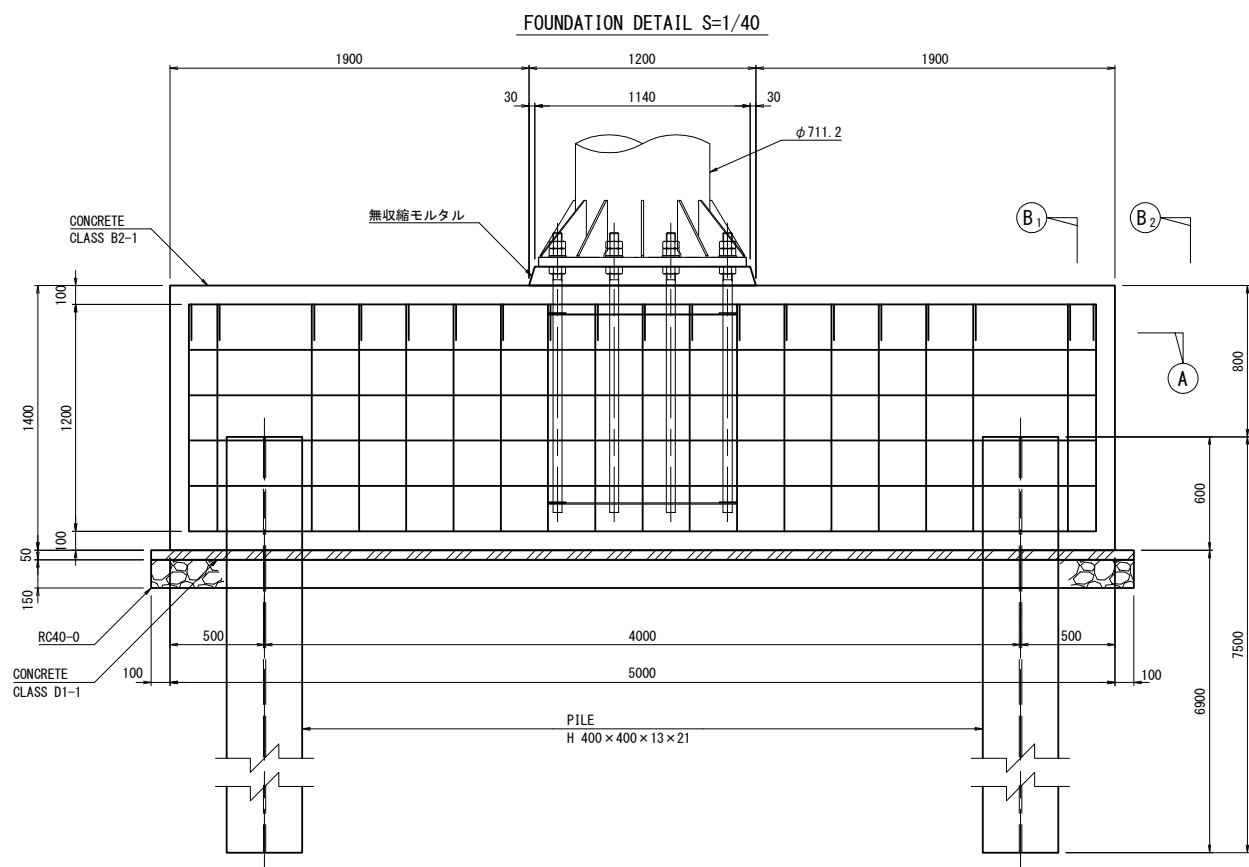
片持型標識基礎構造図(1)  
標識基礎工F25・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21  
本内No. 23 圏央道 大栄JCT 1.5km予告 STA. 19+40



MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
BOLT	M48 × 1480	21. 02	12	252. 2	ANCHOR
NUT	M48 GRADE 1	—	24	—	ANCHOR
NUT	M48 GRADE 2	—	12	—	ANCHOR
WASHER	M48 t=8. 0	—	12	—	ANCHOR
FB	90 × 6 × 990	4. 20	8	33. 6	ANCHOR
TOTAL				285. 8	
H	400 × 400 × 13 × 21 × 7500	1290. 00	2	2580. 00	PILE
DB	D 22 × 4840	14. 71	14	205. 9	MAIN A1
DB	D 22 × 3900	11. 86	2	23. 7	MAIN A2
DB	D 22 × 350	1. 06	4	4. 2	HOOP A3
DB	D 13 × 4840	4. 82	8	38. 6	MAIN A4
DB	D 13 × 3980	3. 96	19	75. 2	HOOP A5
DB	D 13 × 1580	1. 57	19	29. 8	HOOP A6
DB	D 13 × 1580	1. 57	8	12. 6	HOOP A7
DB	D 13 × 1580	1. 57	12	18. 8	HOOP A8
TOTAL				408. 8	

KIND	CLASS	VOLUME	NOTE
CONCRETE	CLASS B2-1	9. 8 M <sup>3</sup>	
CONCRETE	CLASS D1-1	0. 4 M <sup>3</sup>	
無収縮モルタル		0. 1 M <sup>3</sup>	
RC40-0		1. 2 M <sup>3</sup>	
FORM		17. 9 M <sup>2</sup>	
EXCAVATION		18. 8 M <sup>3</sup>	
BACKFILL		10. 6 M <sup>3</sup>	

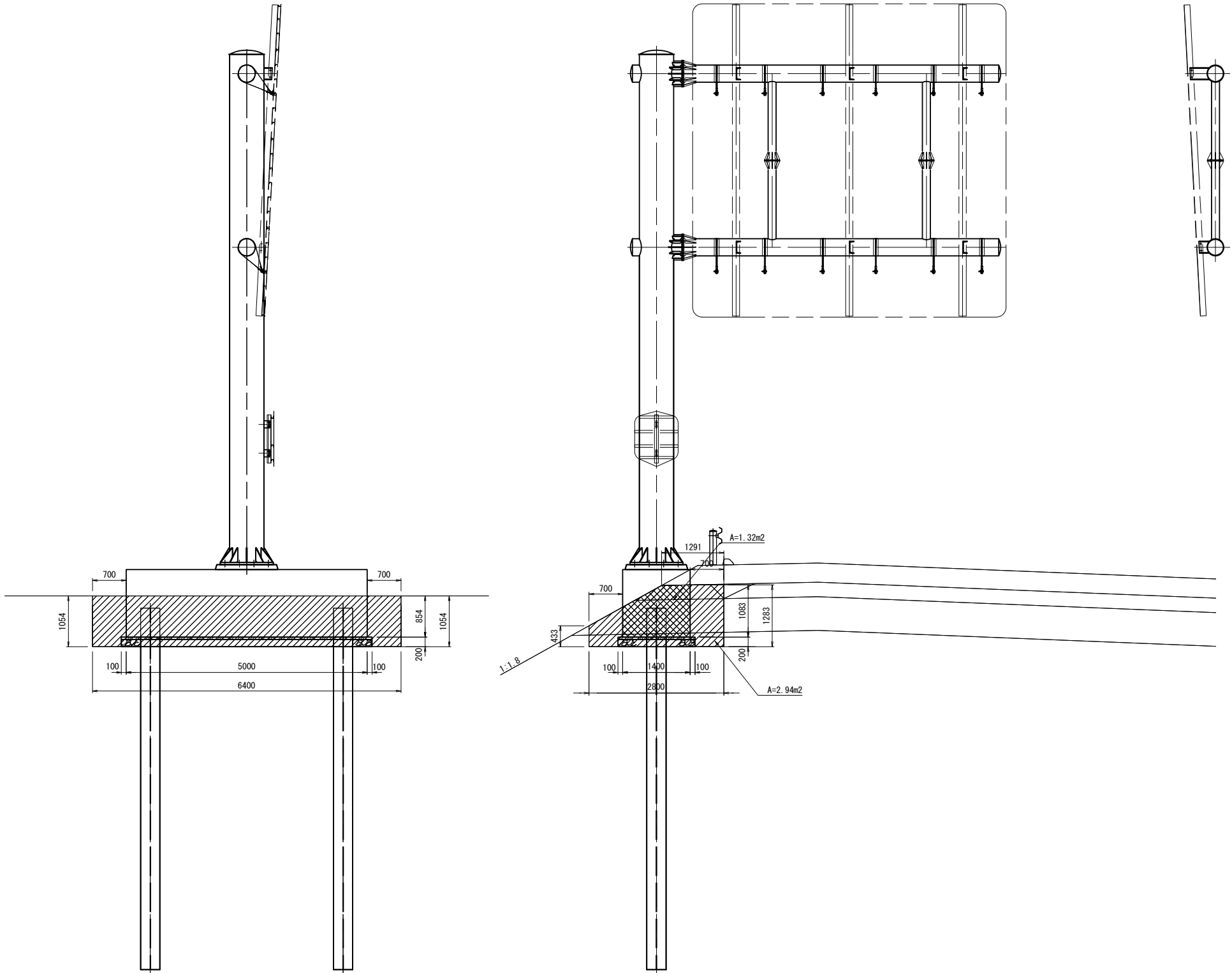
注意：  
(1) アンカーボルトのネジ部は、溶融亜鉛めっき (JIS H 8641) を施す。



首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	片持型標識基礎構造図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

構造物掘削工図(3)(参考図)

標識基礎工F25・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21・標識柱F1  
本内No. 23 圏央道 大栄JCT 1.5km予告 STA. 19+40

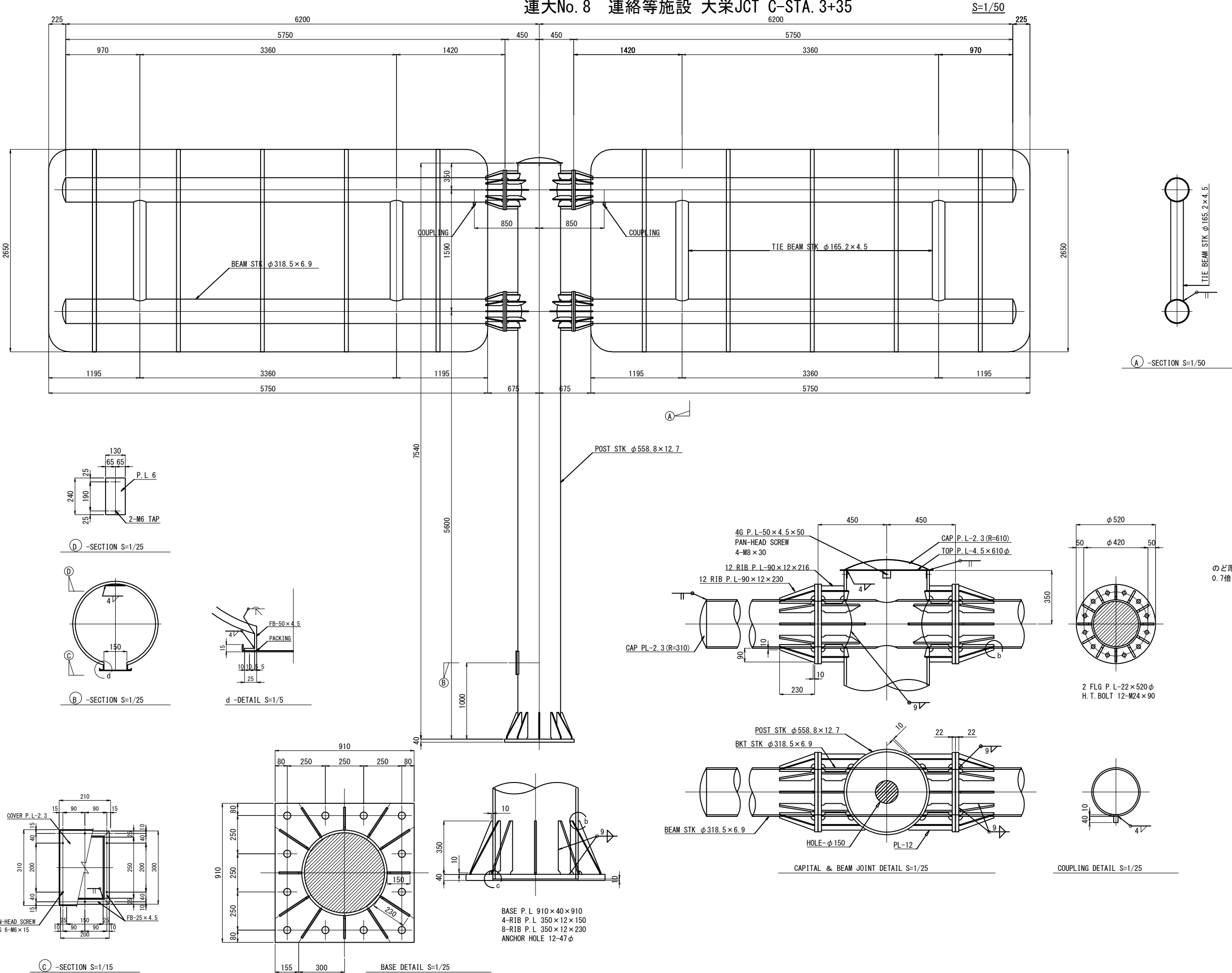


首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	構造物掘削工図(3)(参考図)		
縮 尺	1/50	図面番号	/
設計会社名	大成エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		



バタフライ型標識柱詳細図(1) (参考図)

標識柱 T2  
連大No. 8 連絡等施設 大栄JCT C-STA. 3+35



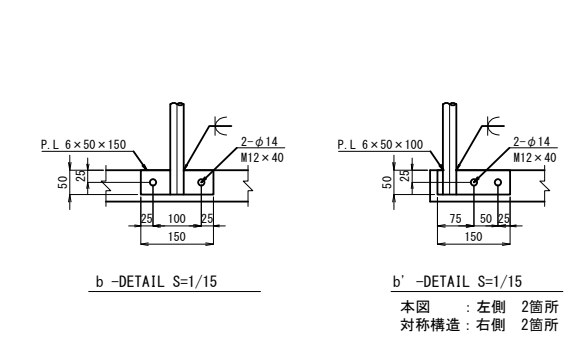
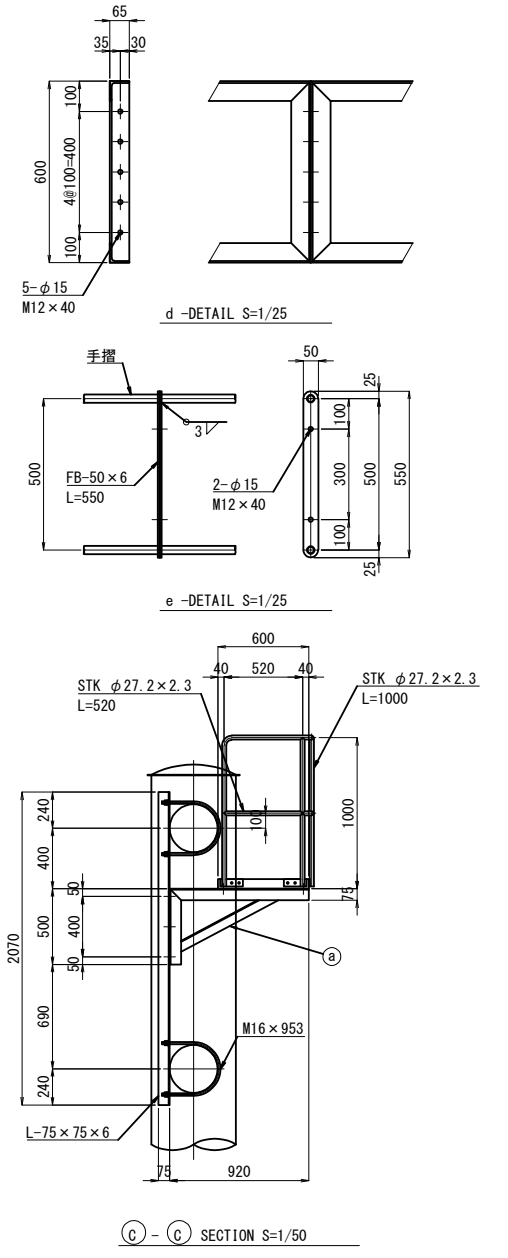
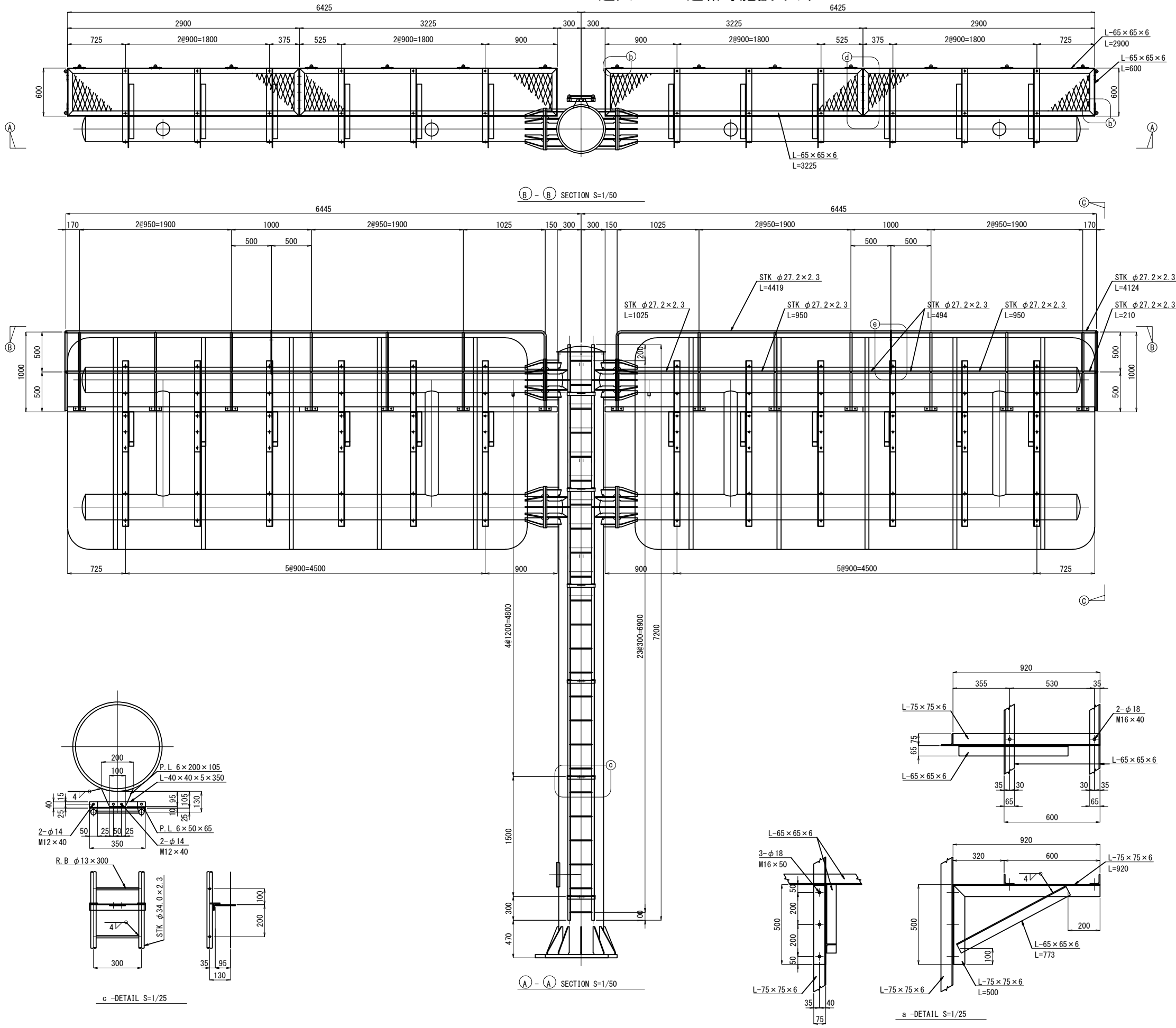
- 注意：
- (1) スカラップは、全てR=35とする。
  - (2) キャッププレートは、内ネジ式 (JIS C8330) とする。
  - (3) カップリングはクロロレンゴムシートとする。
  - (4) パッキングはクロロレンゴムシートとする。
  - (5) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	バタフライ型標識柱詳細図(1) (参考図)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 道路建設コンサルタント		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	千葉工事事務所		



バタフライ型標識柱詳細図(2)(参考図)

標識柱 T2  
連大No. 8 連絡等施設 大栄JCT C-STA. 3+35



注意：  
(1) 普通ボルトについては、緩み止めネットとする。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	バタフライ型標識柱詳細図(2)(参考図)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 道路建設コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

バタフライ型標識柱詳細図(3) (参考図)

標識柱 T2  
連大No. 8 連絡等施設 大栄JCT C-STA. 3+35

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
	POST				
STK	φ 558.8 × 12.7 × 7540	1289.34	1	1289.3	POST
PL	40 × 910 × 910	183.72	1	183.7	BASE PL
PL	12 × 150 × 350	2.97	4	11.9	RIB PL
PL	12 × 230 × 350	4.40	8	35.2	RIB PL
PL	4.5 × 610 φ	10.32	1	10.3	TOP PL
PL	4.5 × 50 × 50	0.09	4	0.4	G PL
PL	2.3 × 630 φ	5.63	1	5.6	CAP PL
STK	φ 318.5 × 6.9 × 856	45.37	2	90.7	B KT
PL	22 × 520 φ	24.57	4	98.3	FLG PL
PL	12 × 90 × 216	1.83	48	87.8	RIB PL
FB	50 × 4.5 × 820	1.45	1	1.5	N. F. B
FB	25 × 4.5 × 300	0.26	2	0.5	N. F. B
FB	25 × 4.5 × 200	0.18	2	0.4	N. F. B
PL	2.3 × 240 × 340	1.47	1	1.5	N. F. B
PL	6 × 130 × 240	1.47	1	1.5	N. F. B
PACKING	3 × 25 × 1000	-	1	-	N. F. B
				1818.6	
	BEAM				
STK	φ 318.5 × 6.9 × 5728	303.58	2	607.2	BEAM
STK	φ 318.5 × 6.9 × 5728	303.58	2	607.2	BEAM
PL	2.3 × 320 φ	1.45	4	5.8	CAP PL
PL	22 × 520 φ	24.57	4	98.3	FLG PL
PL	12 × 90 × 230	1.29	48	61.9	RIB PL
STK	φ 165.2 × 4.5 × 1318	23.46	4	93.8	TIE BEAM
COUPLING	φ 28 × 50	-	2	-	FOR CONDUIT TUBE
				1474.2	
	BOLT				
H. T. B	M 24	-	48	-	BEAM
PAN-HEAD SCREW	M 8	-	4	-	TOP PL
PAN-HEAD SCREW	M 6 SUS	-	6	-	N. F. B
	TOTAL			3292.8	

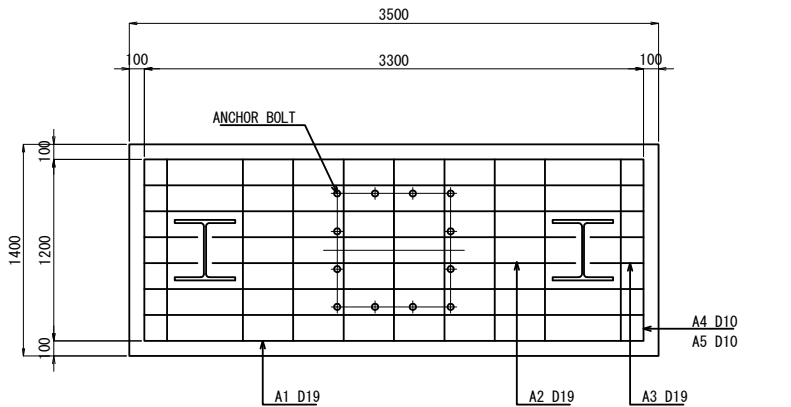
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
	歩廊				
L	75 × 75 × 6 × 2070	14.18	12	170.2	歩廊土台
L	75 × 75 × 6 × 920	6.30	12	75.6	歩廊土台
L	75 × 75 × 6 × 500	3.43	12	41.2	歩廊土台
L	65 × 65 × 6 × 773	4.57	12	54.8	歩廊土台
L	65 × 65 × 6 × 2900	17.14	2	34.3	歩廊
L	65 × 65 × 6 × 3225	19.06	2	38.1	歩廊
L	65 × 65 × 6 × 2900	17.14	2	34.3	歩廊
L	65 × 65 × 6 × 3225	19.06	2	38.1	歩廊
L	65 × 65 × 6 × 600	3.55	8	28.4	歩廊
XG21	560 × 2860	21.94	1	21.9	歩廊
XG21	560 × 3185	24.44	1	24.4	歩廊
XG21	560 × 2860	21.94	1	21.9	歩廊
XG21	560 × 3185	24.44	1	24.4	歩廊
STK	φ 27.2 × 2.3 × 4419	6.23	1	6.2	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 4124	5.81	1	5.8	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 1000	1.41	7	9.9	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 1025	1.45	1	1.5	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 950	1.34	4	5.4	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 494	0.70	2	1.4	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 210	0.30	1	0.3	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 520	0.73	1	0.7	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 4419	6.23	1	6.2	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 4124	5.81	1	5.8	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 1000	1.41	7	9.9	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 1025	1.45	1	1.5	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 950	1.34	4	5.4	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 494	0.70	2	1.4	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 210	0.30	1	0.3	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 520	0.73	1	0.7	手摺
PL	6 × 50 × 150	0.35	18	6.3	手摺
FB	50 × 6 × 550	1.30	4	5.2	手摺
				681.5	
	梯子				
STK	φ 34.0 × 2.3 × 7200	12.96	2	25.9	梯子
RB	φ 13 × 300	0.31	23	7.1	梯子
PL	6 × 50 × 65	0.15	12	1.8	梯子
L	40 × 40 × 5 × 350	1.03	6	6.2	梯子
PL	6 × 200 × 105	0.99	6	5.9	梯子
				46.9	
	BOLT				
M. BOLT	M 16 × 953	-	24	-	歩廊土台
M. BOLT	M 16 × 50	-	36	-	歩廊土台
M. BOLT	M 16 × 40	-	24	-	歩廊
M. BOLT	M 12 × 40	-	10	-	歩廊
M. BOLT	M 12 × 40	-	4	-	手摺
M. BOLT	M 12 × 40	-	36	-	手摺
M. BOLT	M 12 × 40	-	48	-	梯子
	TOTAL			728.4	

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	バタフライ型標識柱詳細図(3) (参考図)		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名	株式会社 道路建設コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

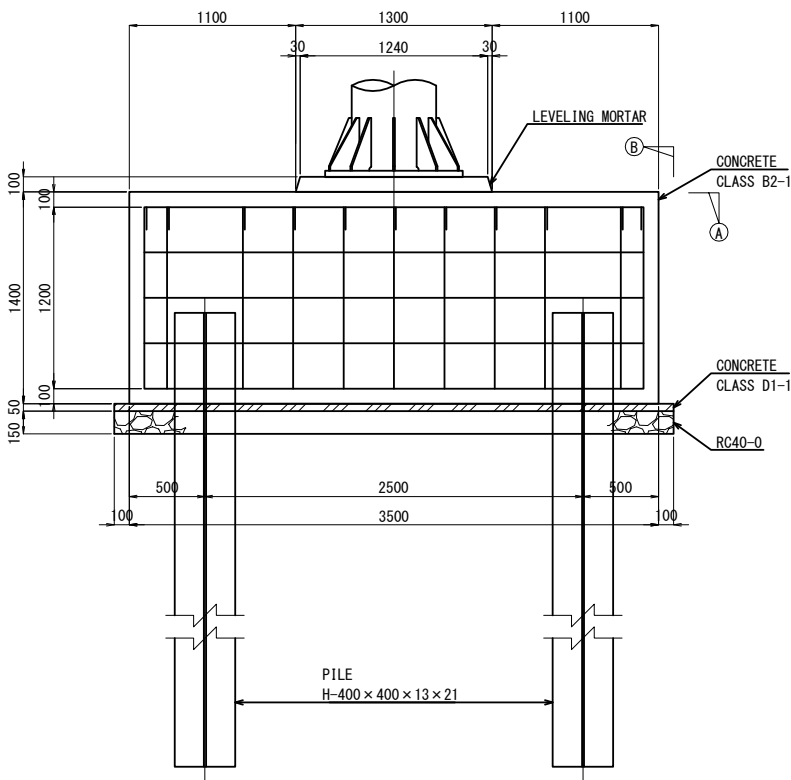
バタフライ型標識基礎構造図(参考図)

標識基礎工F24・基礎ぐいH形鋼ぐい400×400×21

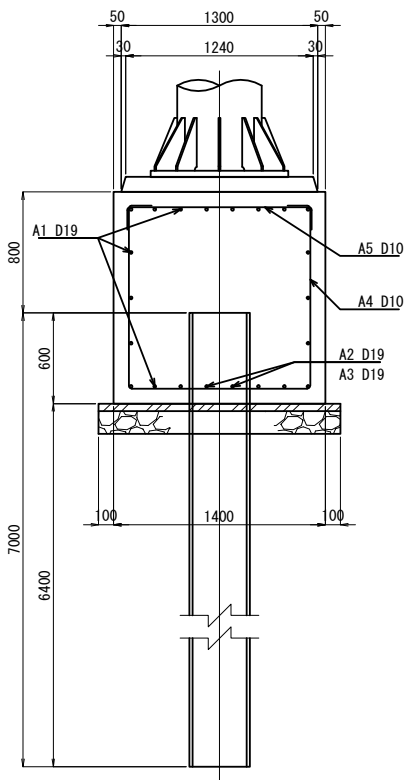
連大No. 8 圏央道 大栄JCT C-STA. 3+35



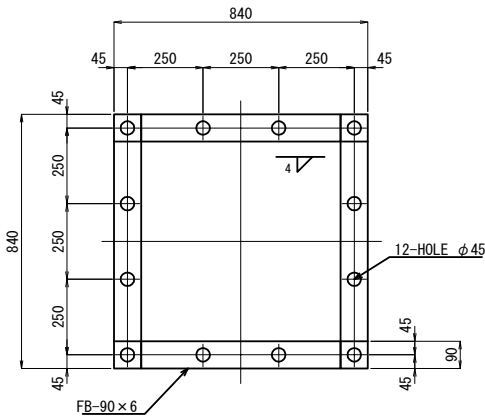
(A) -SECTION S=1/50



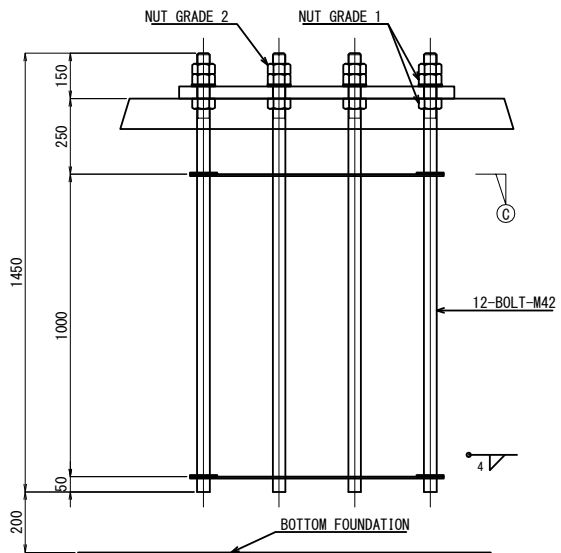
FOUNDATION DETAIL S=1/50



(B) -SECTION S=1/50



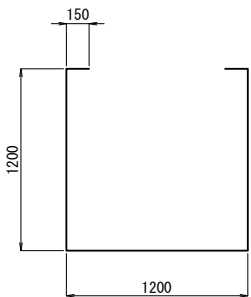
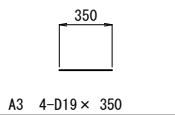
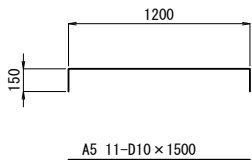
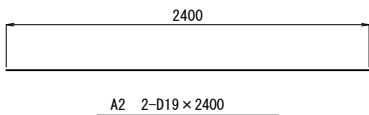
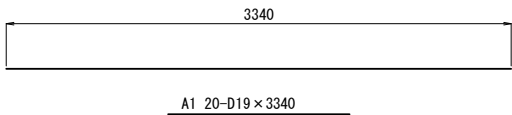
(C) -SECTION S=1/25



ANCHOR DETAIL S=1/25

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION		WEIGHT (K. G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT
BOLT	M 42	×	1450	15. 77	12
NUT	M 42	GRADE 1	-	24	-
NUT	M 42	GRADE 2	-	12	-
WASHER	M 42	t = 7. 0	-	12	-
FB	90	×	6	×	840
H	400	×	13	×	21
TOTAL			1204. 00	2	2408. 0
TOTAL					2625. 7
DB	D 19	×	3340	7. 52	20
DB	D 19	×	2400	5. 40	2
DB	D 19	×	350	0. 79	4
DB	D 10	×	3900	2. 18	11
DB	D 10	×	1500	0. 84	11
TOTAL					197. 6

KIND	CLASS	VOLUME	NOTE
CONCRETE	CLASS B2-1	6. 9 M3	
CONCRETE	CLASS D1-1	0. 3 M3	
LEVELING MORTAR		0. 2 M3	
RC40-0		0. 9 M3	
FORM		13. 7 M2	
EXCAVATION		13. 0 M3	
BACKFILL		6. 9 M3	



BENDING OF REINFORCEMENT S=1/50

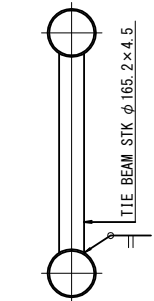
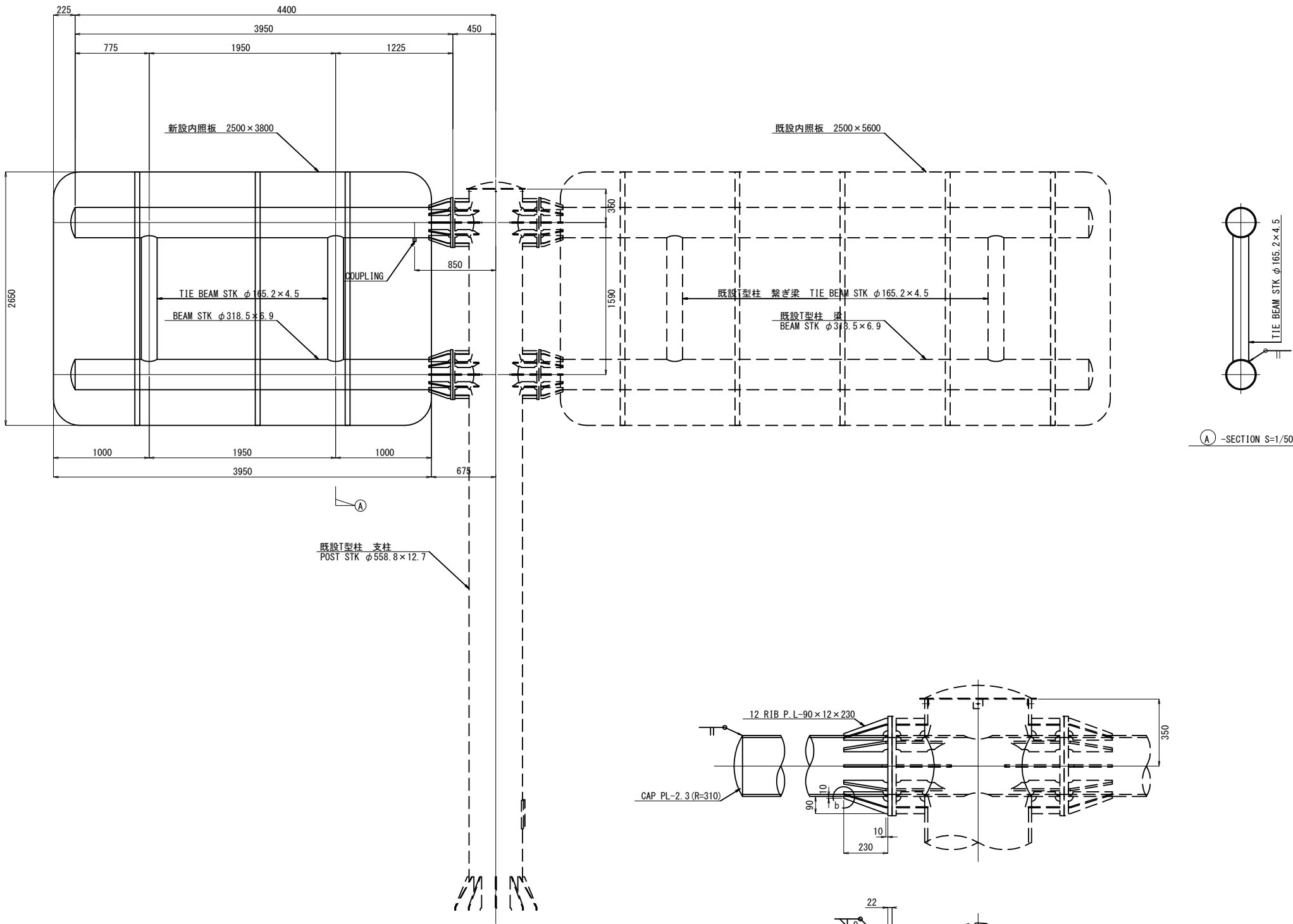
首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	バタフライ型標識基礎構造図(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 道路建設コンサルタント		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

バタフライ型標識梁材構造図(1)

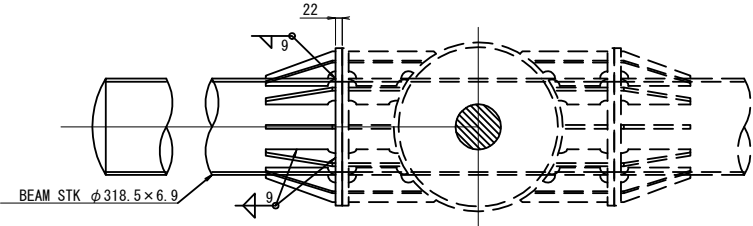
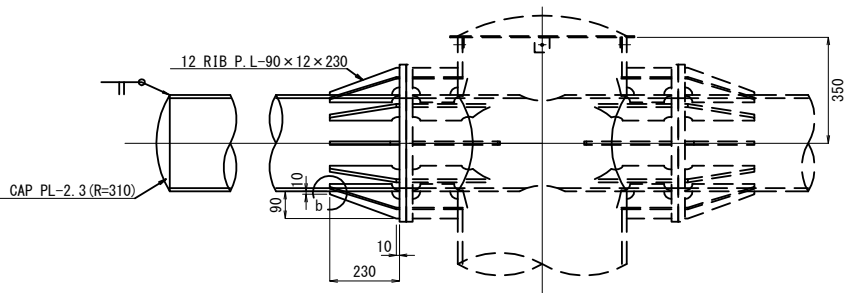
標識梁改良工A

連大No. 4 連絡等施設 大栄JCT B-STA. 3+45

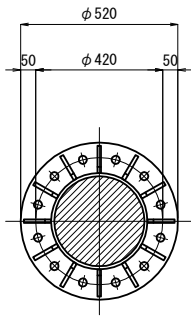
組立図 S=1/50



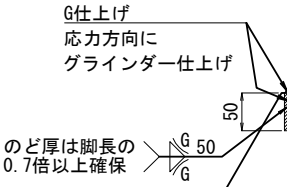
A -SECTION S=1/50



CAPITAL & BEAM JOINT DETAIL S=1/25



COUPLING DETAIL S=1/25



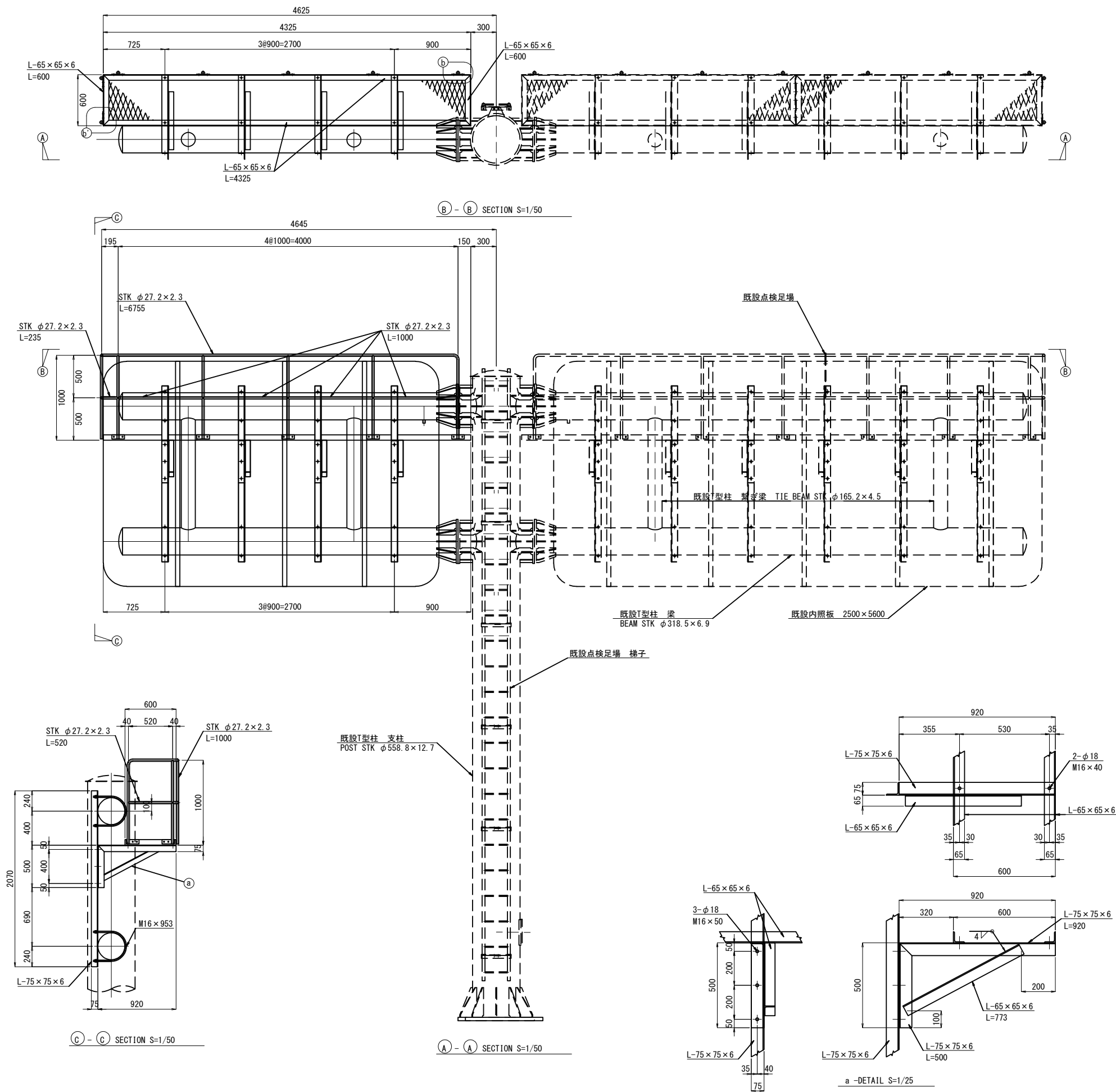
b -DETAIL S=1/10

MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K.G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
BEAM					
STK	φ 318.5 × 6.9 × 3928	208.18	2	416.4	BEAM
PL	2.3 × 320 φ	1.45	2	2.9	CAP PL
PL	22 × 520 φ	24.57	2	49.1	FLG PL
PL	12 × 90 × 230	1.29	24	31.0	RIB PL
STK	φ 165.2 × 4.5 × 1318	23.46	2	46.9	TIE BEAM
COUPLING	φ 28 × 50	-	1	-	FOR CONDUIT TUBE
				546.3	
BOLT					
H.T.B	M 24	-	24	-	BEAM
TOTAL				546.3	

- 注意：
- (1) スカラップは全てR=35。
  - (2) キャッププレートはRは曲率半径を示す。
  - (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。
  - (4) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型钢、ボルトをSS400。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	バタフライ型標識梁材構造図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

バタフライ型標識詳細図(1)  
標識梁改良工A 連大No. 4 連絡等施設 大栄JCT B-STA. 3+45



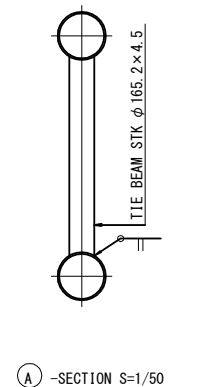
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K.G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
	歩廊				
L	75 × 75 × 6 × 2070	14.18	4	56.7	歩廊土台
L	75 × 75 × 6 × 920	6.30	4	25.2	歩廊土台
L	75 × 75 × 6 × 500	3.43	4	13.7	歩廊土台
L	65 × 65 × 6 × 773	4.57	4	18.3	歩廊土台
L	65 × 65 × 6 × 4325	25.56	2	51.1	歩廊
L	65 × 65 × 6 × 600	3.55	2	7.1	歩廊
XG21	560 × 4285	32.87	1	32.9	歩廊
STK	φ 27.2 × 2.3 × 6755	9.46	1	9.5	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 1000	1.41	9	12.7	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 235	0.33	1	0.3	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 520	0.73	1	0.7	手摺
PL	6 × 50 × 150	0.35	7	2.5	手摺
				230.7	
	BOLT				
M.BOLT	M 16 × 953	-	8	-	歩廊土台
M.BOLT	M 16 × 50	-	12	-	歩廊土台
M.BOLT	M 16 × 40	-	8	-	歩廊
M.BOLT	M 12 × 40	-	14	-	歩廊
	TOTAL			230.7	

注意：  
(1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型钢、ボルトをSS400。  
(2) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。

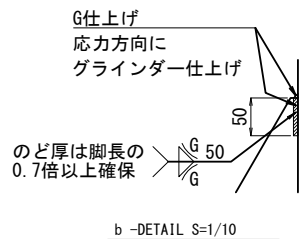
首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	バタフライ型標識詳細図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

標識梁改良工A  
連大No. 16 連絡等施設 大栄JCT D-STA. 3+45

組立図 S=1/50



MATERIAL LIST							
KIND	DIMENSION			WEIGHT (K. G.)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
	BEAM						
STK	φ	318.5	× 6.9 × 3928	208.18	2	416.4	BEAM
PL		2.3	× 320 φ	1.45	2	2.9	CAP PL
PL		22	× 520 φ	24.57	2	49.1	FLG PL
PL		12	× 90 × 230	1.29	24	31.0	RIB PL
STK	φ	165.2	× 4.5 × 1318	23.46	2	46.9	TIE BEAM
COUPLING	φ	28	× 50	-	1	-	FOR CONDUIT TUBE
						546.3	
	BOLT						
H. T. B	M	24		-	24	-	BEAM
	TOTAL					546.3	



注意：

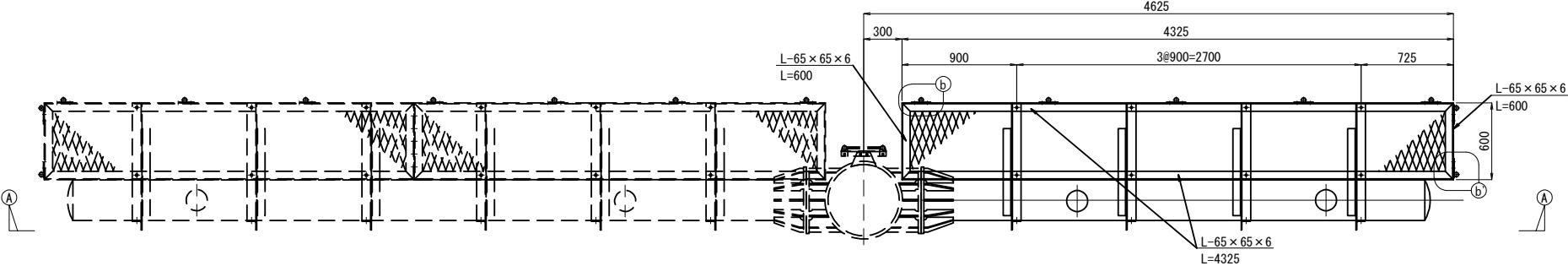
- (1) スクラップは全てR=35。
- (2) キャッププレートはRは曲率半径を示す。
- (3) 普通ボルトについては、緩み止めナットとする。
- (4) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型钢、ボルトをSS400。

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	バタフライ型標識架構造図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

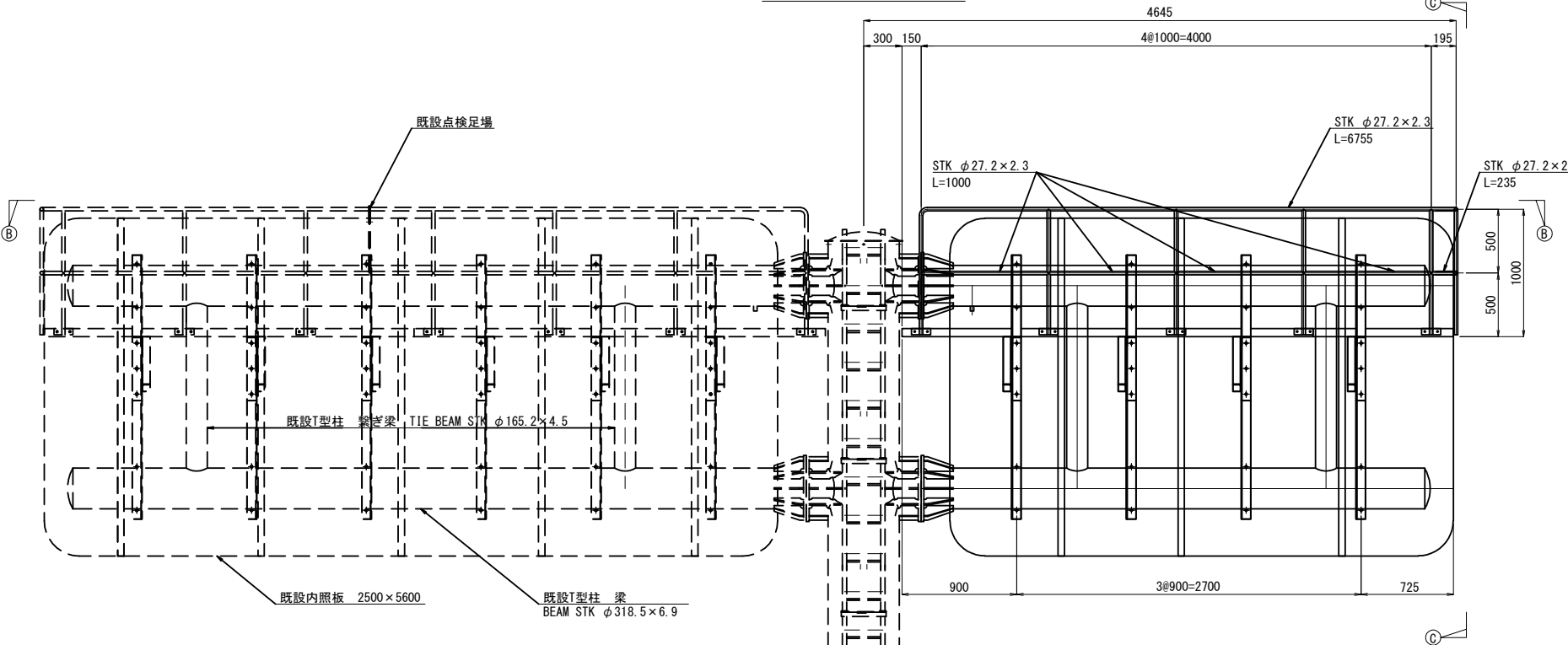
CAPITAL &amp; BEAM JOINT DETAIL S=1/25

COUPLING DETAIL S=1/25

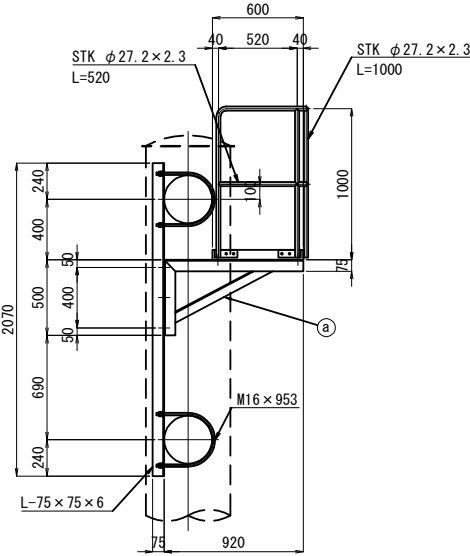
バタフライ型標識詳細図(2)  
標識梁改良工A 連大No. 16 連絡等施設 大栄JCT D-STA. 3+45



SECTION S=1/50



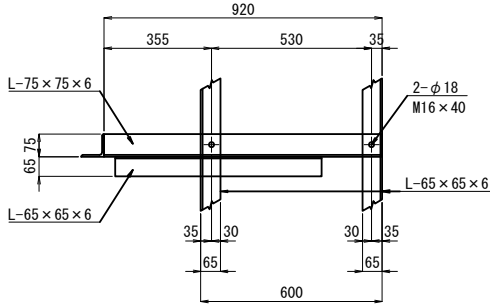
SECTION S=1/50



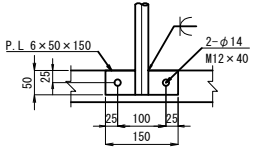
SECTION S=1/50

既設点検足場 梯子

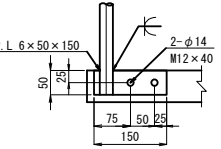
既設T型柱 支柱  
POST STK φ558.8 x 12.7



DETAIL S=1/25



DETAIL S=1/15



DETAIL S=1/15

本図 : 2箇所

- 注意:
- (1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板、型钢、ボルトをSS400。
  - (2) 普通ボルトについては、緩み止めネットとする。

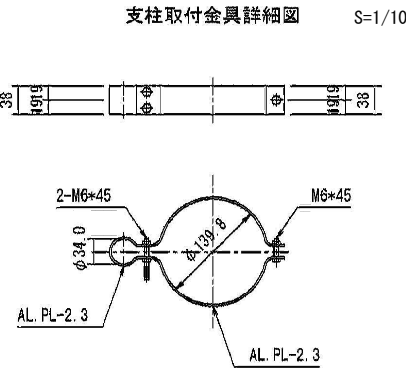
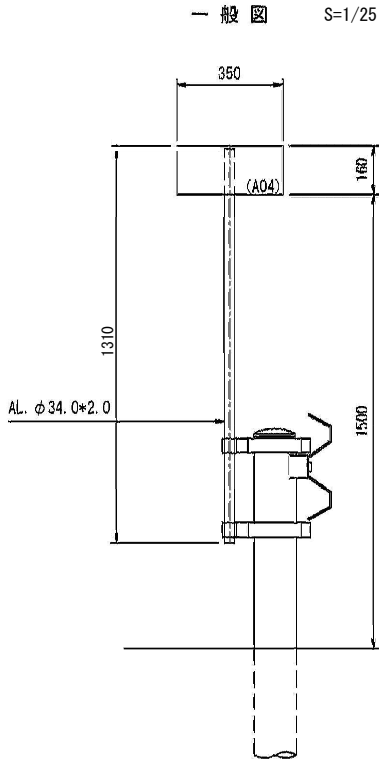
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (K.G)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
L	75 × 75 × 6 × 2070	14.18	4	56.7	歩廊土台
L	75 × 75 × 6 × 920	6.30	4	25.2	歩廊土台
L	75 × 75 × 6 × 500	3.43	4	13.7	歩廊土台
L	65 × 65 × 6 × 773	4.57	4	18.3	歩廊土台
L	65 × 65 × 6 × 4325	25.56	2	51.1	歩廊
L	65 × 65 × 6 × 600	3.55	2	7.1	歩廊
XG21	560 × 4285	32.87	1	32.9	歩廊
STK	φ 27.2 × 2.3 × 6755	9.46	1	9.5	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 1000	1.41	9	12.7	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 235	0.33	1	0.3	手摺
STK	φ 27.2 × 2.3 × 520	0.73	1	0.7	手摺
PL	6 × 50 × 150	0.35	7	2.5	手摺
				230.7	
BOLT					
M.BOLT	M 16 × 953	-	8	-	歩廊土台
M.BOLT	M 16 × 50	-	12	-	歩廊土台
M.BOLT	M 16 × 40	-	8	-	歩廊
M.BOLT	M 12 × 40	-	14	-	歩廊
				230.7	
TOTAL					
				230.7	

標識柱詳細図(1)

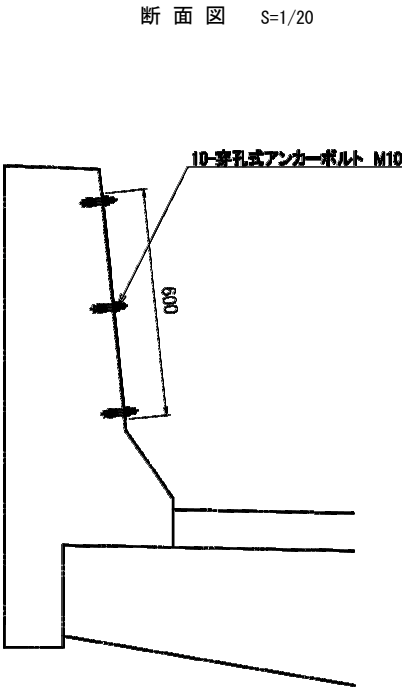
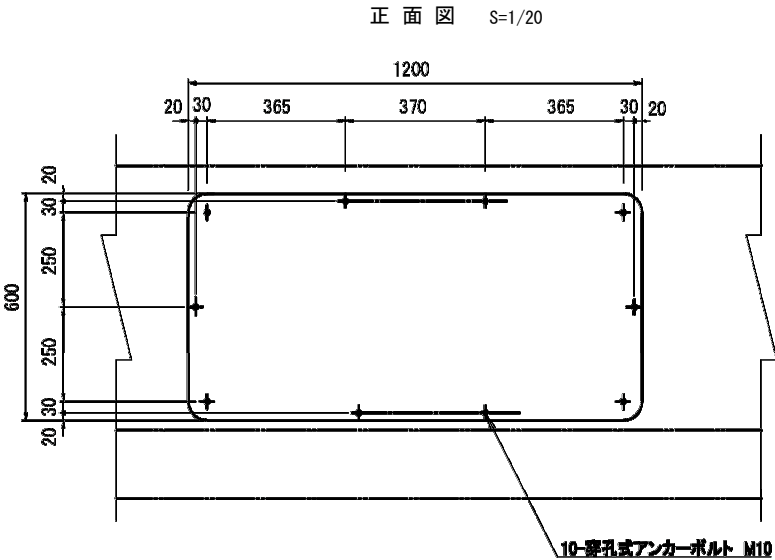
標識柱 D3-1、D4-1 ・ 矢羽根板A

D3-1

矢羽根板A(参考図)



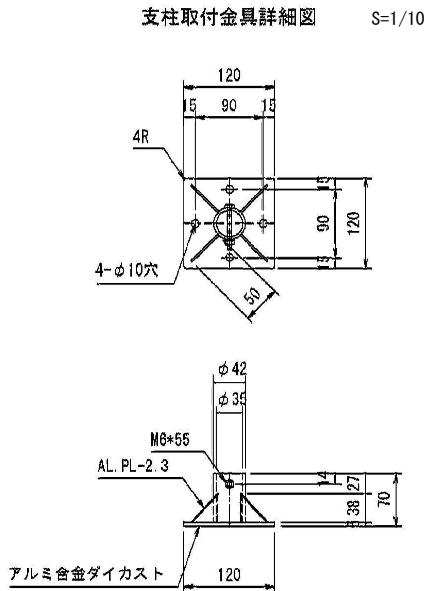
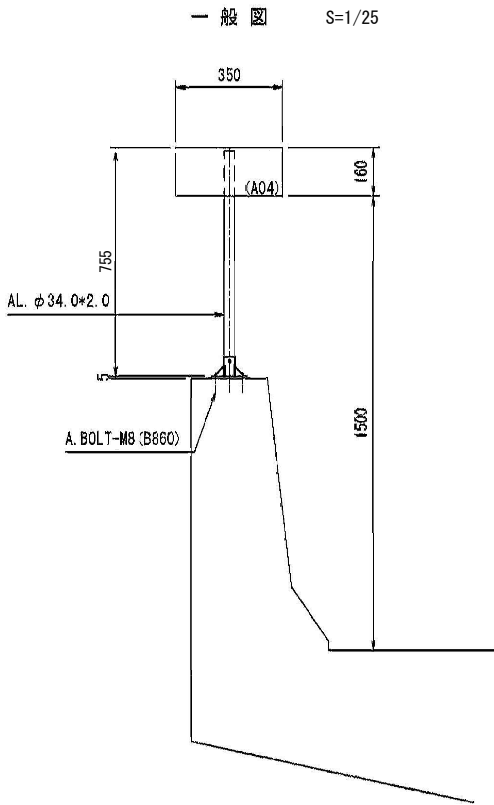
MATERIAL LIST			
KIND	DIMENSION	NUMBER	NOTE
支柱	AL. φ34.0×2.0×1310	1	
板取付金具	アルミUバンド	1	
支柱取付金具	アルミ親子バンド	2	φ139.8-34.0



MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION		WEIGHT (kg)	NUMBER	TOTAL WEIGHT
BOLT	M	10 x 70	-	10	-

- 注意：
- (1) 特記なき材質は、SS400、STK400とする
  - (2) 矢羽根板の設置高さは監督員と確認のうえ決定すること

D4-1



MATERIAL LIST			
KIND	DIMENSION	NUMBER	NOTE
支柱	AL. φ34.0×2.0×755	1	
板取付金具	アルミUバンド	1	
支柱取付金具	φ34.0用 □120 H-70	1	7#合金ダイキャスト
A. BOLT	M8 (B860)	4	

施工箇所一覧表

標識No.	単価項目	路線名	区分	測点	数量(基)
本外No. 1	標識柱 D4-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 102+40	1
本外No. 5	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 1+70	1
本外No. 7	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 5+00	1
本外No. 17	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 11+00	1
本外No. 19	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 15+50	1
本外No. 26	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 21+50	1
本外No. 31	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 26+00	1
本外No. 37	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 32+00	1
本外No. 42	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 36+30	1
本外No. 53	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 42+30	1
本外No. 60	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 46+70	1
本外No. 66	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 52+70	1
本外No. 72	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 55+90	1
本外No. 80	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	外回り	STA. 62+90	1
本内No. 1	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 104+71	1
本内No. 5	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 4+00	1
本内No. 7	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 5+00	1
本内No. 15	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 11+00	1
本内No. 17	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 15+50	1
本内No. 27	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 21+50	1
本内No. 34	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 26+00	1
本内No. 40	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 32+00	1
本内No. 45	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 36+30	1
本内No. 52	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 42+30	1
本内No. 57	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 46+70	1
本内No. 64	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 52+70	1
本内No. 70	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 55+90	1
本内No. 79	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 62+90	1
本内No. 84	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 66+90	1
本内No. 88	標識柱 D3-1	首都圏中央連絡自動車道	内回り	STA. 72+90	1
連成No. 13	矢羽根板A	(主)成田小見川鹿島港線IC(仮称)	Cランプ	C-STA. 1+80~1+95	4
連成No. 23	矢羽根板A	(主)成田小見川鹿島港線IC(仮称)	Dランプ	D-STA. 1+32~1+47	4

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	標識柱詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		



標識柱詳細図(2)

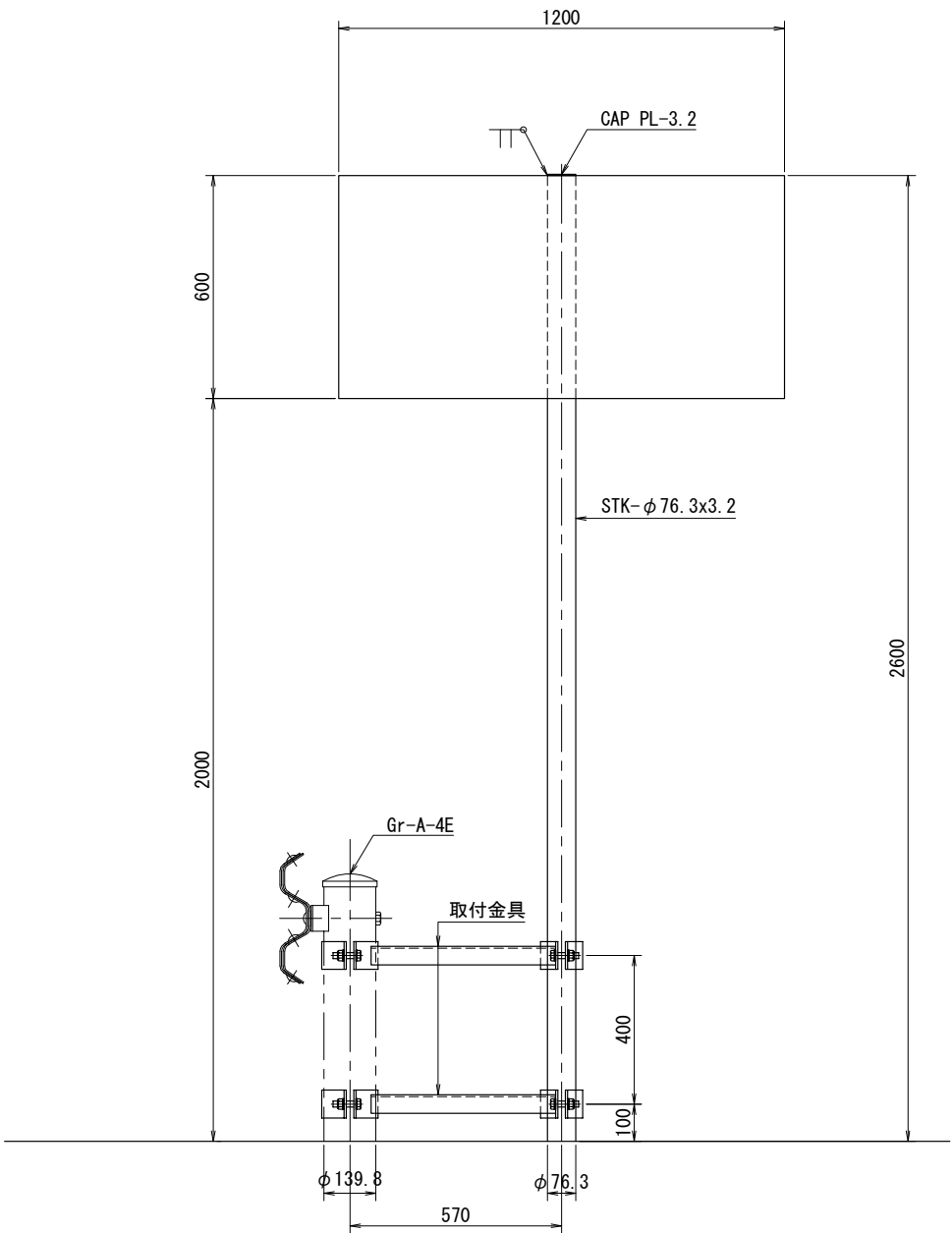
標識柱 D3-2

連2No. 3 連絡等施設 国道296号IC(仮称) A-STA. 0+89~1+24 8基  
連2No. 5 連絡等施設 国道296号IC(仮称) A-STA. 1+76~2+11 8基

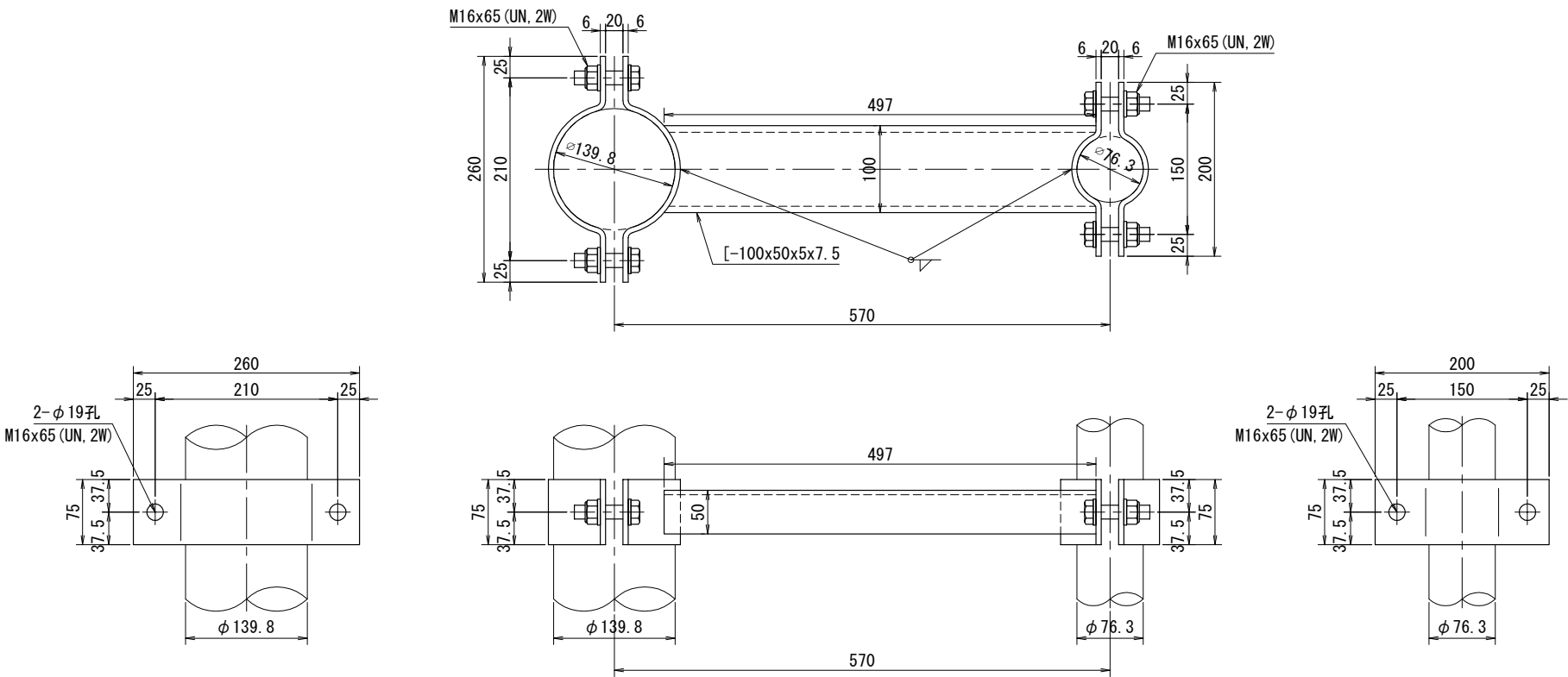
MATERIAL LIST					
KIND	DIMENSION	WEIGHT (kg)	NUM BER	TOTAL WEIGHT	NOTE
STK	φ 76.3 x 3.2 x 2600	15.00	1	15.0	POST
PL	φ 76.3 x 3.2	0.11	1	0.1	CAP PL
PL	6 x 75 x 315	1.11	4	4.4	取付金具
PL	6 x 75 x 222	0.78	4	3.1	取付金具
[	100 x 50 x 5 x 7.5 x 497	4.65	2	9.3	取付金具
BOLT	M 16 x 65 (B, UN, 2W)	-	8	-	取付金具
TOTAL				31.9 kg	

- 注意：
- (1) 普通ボルトは、緩み止めナットとする。
  - (2) 規格は、鋼管をSTK400、鋼材、形鋼、ボルトをSS400とする。
  - (3) 柱、取付金具は、溶融亜鉛めっきHDZ177（ボルトはHDZ149）とする。

姿図 S=1/20



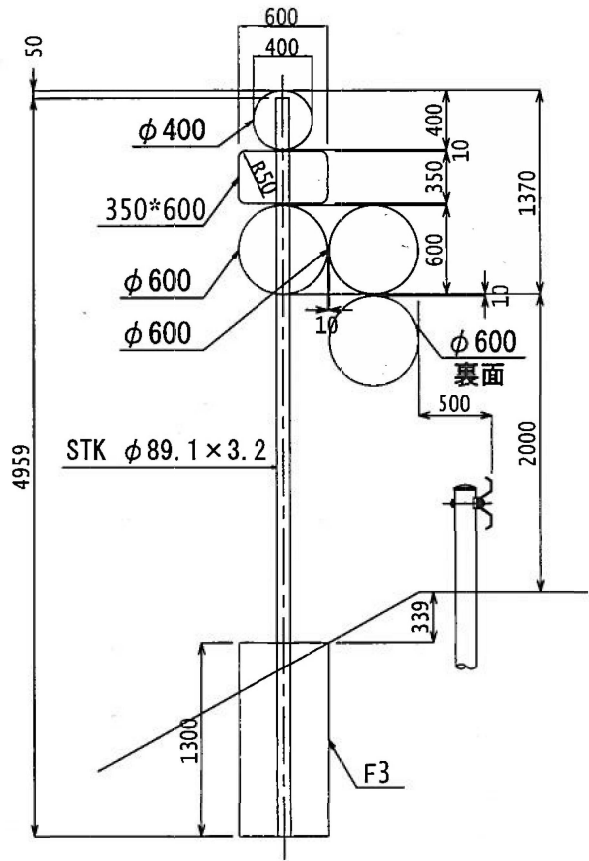
取付金具詳細図 S=1/7.5



首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	標識柱詳細図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		

標識柱 D1

連大No. 5	連絡等施設	大栄JCT B-STA. 8+98
連大No. 19	連絡等施設	大栄JCT D-STA. 9+10
連大No. 29	連絡等施設	大栄JCT F-STA. 6+20
連成No. 2	連絡等施設	(主)成田小見川鹿島港線IC(仮称) A-STA. 2+50
連成No. 17	連絡等施設	(主)成田小見川鹿島港線IC(仮称) C-STA. 3+70
連2No. 7	連絡等施設	国道296号IC(仮称) A-STA. 3+80

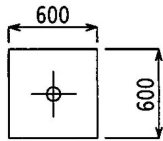


寸法表

設置場所	支柱長さ(m)
平地	4.620
盛土	4.959
切土	4.408

施工箇所一覧表

標識No.	設置場所	路線名	区分	測点
連大No. 5	盛土	大栄JCT	Bランプ	B-STA. 8+98
連大No. 19	平地	大栄JCT	Dランプ	D-STA. 9+10
連大No. 29	平地	大栄JCT	Fランプ	F-STA. 6+20
連成No. 2	盛土	(主)成田小見川鹿島港線IC(仮称)	Aランプ	A-STA. 2+50
連成No. 17	盛土	(主)成田小見川鹿島港線IC(仮称)	Cランプ	C-STA. 3+70
連2No. 7	切土	国道296号IC(仮称)	Aランプ	A-STA. 3+80



F3

首都圏中央連絡自動車道 成田標識工事			
図面の種類	単柱型標識一般図		
縮 尺	1/50	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 千葉工事事務所		